





パン焼人、縫工、理髪師助手、ハウスパー、洗濯婦、計二二名(何れも常席者)

三、債銀

(A) 特記事項なし

(B) 令

(C) 令

四、特配別府

(A) 十二月分配米、米二斗石三斗、パン二石四斗(未控)

(B) 特記事項なし

五、進駐軍関係労働組合及びその動向

進駐軍関係労働組合は、基地工作隊の成立書片の事情及びその特種勤労者主体による進駐軍関係労働組合(厚木航空基地)の改称、現地の処産別系、同盟関係何れも属せず、中立的であるが未だ組織的運動のなから居る。

五、進駐軍労者若くは不慮原生施設及事業

終戦連絡厚木出張所

厚木基地工作隊組合は、基地工作隊の成立書片の事情及びその特種勤労者主体による進駐軍関係労働組合(厚木航空基地)の改称、現地の処産別系、同盟関係何れも属せず、中立的であるが未だ組織的運動のなから居る。	次第に労働組合は、基地工作隊の成立書片の事情及びその特種勤労者主体による進駐軍関係労働組合(厚木航空基地)の改称、現地の処産別系、同盟関係何れも属せず、中立的であるが未だ組織的運動のなから居る。	七、その月に新しく接收された建物及進駐部隊	五、	八、労務現況	常備	日備	令備
				A	ナ	ナ	ナ
				B	ナ	ナ	ナ
				C	ナ	ナ	ナ
				D	ナ	ナ	ナ
				E	ナ	ナ	ナ

(一月十五日切替の常備者はその給與支拂が二月二十日と云ふ迄に)

終戦連絡厚木出張所





控

厚連普第二四號

昭和二十二年二月十四日

終戦連絡中央事務局  
總裁 吉田 茂 殿

終戦連絡中央事務局厚木出張所

所長 今井重夫

本件一月分報告書別添の通り送附するにつき御査閱願いたい  
勞務月報送附の件

除外した

九請 頁

十、其の月に於て發出せし進駐軍労務関係通牒内容及び主要行事

終戦連絡厚木出張所

RH'-0022

0109

外交史料館

Diplomatic Archives of the Ministry of Foreign Affairs of Japan

国立公文書館 アジア歴史資料センター

Japan Center for Asian Historical Records

National Archives of Japan



勞務月報一月分報告書

一 進駐軍関係勞務概況

部隊は續々増加し來りたるも訓練部隊にして種々の使役に從事せしめ居るため、勞務要求の増加は殆んどない。中央決定に基き當所に於て取扱ひ來れる進駐軍関係勞務事務を一月二十日を以て神奈川縣廳に移管之と同時に日傭者の常備切替を行つた。

(一) 勞務関係事務の厚木日傭勤勞署移管問題

前回御報告の通り受入態勢の整備を俟つ切替へを行ふ豫定の處一應整備せざる旨縣勤勞課より連絡ありたるを以て勞務管理事務支拂事務を一月二十日を以て厚木日傭勤勞署に之が移管を了した。但し過渡的措置として當所稻野連絡官及女子職員を協力せしめ切替時の運営につき萬全の措置を執り居ることは各月二十七日附厚連普第一五號拙信を以て御報告申上げた通りである。

(二) 日傭者の常備切替問題

常備的日傭者として越冬資金支給を受け居る者の常備切替及職種迄に職場の性質に依り常備化を不適當とする日傭者を除き全員常

備化する事とし一月十五日を以て切替を行つたが切替を行ふに當りては格付に於て従来の常備者に比し不常の不均衡を生ぜざる様日傭勤勞署査定給與額を更に當所に於て従来の常備者の給與額を参照し調整を計つた。

新に常備化を行つた人員は約八〇名であつた、これを以て現在の常備者は約一五〇名となり日傭者は二五〇名前後である。

(三) その他

(イ) 従來常備的に就勞し來つた日傭者約九〇名は進駐軍日傭勞働組合を結成して居るが常備化と共に一月十五日厚木航空基地第一勞働組合と改稱し一月十日には別添(イ)決議文を厚木日傭勤勞署長及本官に提出し來つたが本官より趣旨は諒とすも近く勞務事務は全面的に日傭勤勞署に移管せられたることになり居る旨を説明し當所としては参考迄に受領する旨回答して置いた。

(ロ) 基地内外の清掃及破損飛行機々体の整理を行つ居る Base Cleaning は最近清掃機体修理等は大半完了し人員過剩を呈し始めたる處一月下旬空軍當局より約半数たる一五〇名を残り他を整理する旨

命せられ一月末整理を完了した。

二、勞務獲得

(A) なし

(B) なし

(C) 退職者

勞務者三、多ピスト一、ペインター二、管理人一、コック五、  
大工三、パン焼人一、縫工一、理髪師助手一、ハウスキーパー二、  
洗濯婦一、  
計三十二名(何れも常備者)

三、賃銀

(A) 特記事項なし

(B) 同

(C) 同

四、特配関係

(A) 十月分加配米 米三石三斗、パン二石四斗(米換算)  
(B) 特記事項なし

五、進駐軍勞務者に対する厚生施設及び事業

特記事項なし

六、進駐軍関係労働組合及びその動向

日傭者を主体とする進駐軍日傭労働組合は今回の常備化を機に  
厚木航空基地第一労働組合と改稱、現在の愛産別系、同盟系  
何れにも属せず中立的であるが組織的に纏つたものになつてゐない。  
厚木基地工作労働組合は、基地工作隊の成立當時の事情及び  
その特殊事情よりして厚生省移管を遺憾とし、當所の管理指  
導方申出で來つたのであるが、本官より日傭勤勞署には特殊事情  
は充分傳達しある旨述べ、納得せしめ居る次第である。  
厚木地区要員労働組合は當所々管より離れ、勤勞署移管と  
なれるに際し、別添(ロ)の如き、歎願書を提出、今後共指導方を  
要請し來つた。

七、その月に新に接收された建物及び進駐部隊

なし

八、勞務現況



E	D	C	B	A	常備	日備	合計
(10) (1)	(10) (1)	(10) (1)	(10) (1)	(10) (1)			
ナシ	一四〇〇七九七 ナシ	八三二 ナシ	八三二 ナシ	八三二 ナシ	ナシ	四六七 ナシ	一、二九九
ナシ	五三六 四二二 ナシ	一六六 ナシ	四六七 ナシ	一、二九九 ナシ	ナシ	四六七 ナシ	一、二九九
ナシ	一九三 三三八 九	九九八 ナシ	一、二九九 ナシ	一、二九九 ナシ	ナシ	四六七 ナシ	一、二九九

(一月十五日切替の常備者はその給与支拂が二月二十五日となる為に除外した)

九 請負

なし

一〇、其の月に於て發出せる道駐軍勞務関係通牒寫及び主要行事  
なし

本信寫送附先 横浜事務局、神奈川県職業課

別紙(イ)

決議文



客年末ヨリ本年初頭一掛ケテノ物價ハ日毎ニ高騰ノ一路ヲ辿リ  
我々勤勞階級ノ生活ハ日本經濟ノ危局ヲ前ニ正ニ危殆ニ瀕セント  
シツアリ烈ニタル勤勞意慾ニ燃ル我々ハ此ノ難局ヲ打開シ新生平  
和日本ノ礎石トラントスル希望ト覺語ヲ有スルモノナリ  
然レモ我々ハ此ノ理想ヲ實現セシメタメニ最底生活線確保ノ要アリ  
痛切ニ認メ本日茲ニ當勞働組合第一回大會ヲ開キ左ノ通リ要求事項  
ヲ決議ス

要求事項

- 一、一月十六日ニ遡リ即時常備化實施ノニト
- 二、先般格付委員會ニ於テ査定セル基本給ハ我々ノ最底生活線ニ付  
飽迫目的貫徹ノニト
- 三、家族手當一率ニ一人百圓要求ノニト
- 四、日備者常備者ノ切替一時金トシテ五百圓(現金)支給ノニト
- 五、即時勤勞所得税ハ減率及現金支給五百圓ノ梓ヲ引上ノニト

六人員整理問題ニ速ニ組合ニ連絡ヲ上決定ノ下  
本法議文ハ厚木日備勤勞署長ニ終戦連絡中央事務局厚木  
出張所長ニ手交シ速ニ面答ヲ要求ス

昭和二十二年一月十八日

厚木航空基地第一労働組合 (印)

別紙(口)

歎願書

今般厚木進駐軍要員勞務者ノ勞務管理事務及支拂事務が  
厚木終戦連絡事務局より厚木日備勤勞署に移管されし  
省りみすれば米軍進駐當初より厚木終戦連絡の官吏諸士はその國家的  
使命を果すために全力をこめて任務に當られ勞務者一同は感謝  
しており得 今こゝに厚木終戦連絡の存在を失ふとは私達勞務者一同に  
とつては親を失つた幼兒に等しいことを痛感せざるを得ません  
何卒今後とも引續き私達の面倒を見下さる事を切に要望致し  
ます

一九四七年一月三十日

厚木地區進駐軍要員労働組合  
組合長 太田正名 (印)

終戦連絡中央事務局  
厚木出張所長 今井重夫 殿

RH'-0022

0113

外交史料館

Diplomatic Archives of the Ministry of Foreign Affairs of Japan

国立公文書館 アジア歴史資料センター

Japan Center for Asian Historical Records  
National Archives of Japan



電信寫

P. 4401

昭和二十二年二月二十一日 吳 二月二十二日 一五三 發 絡管  
 本省 二十三日 一〇二 着

設 營 部 長 昭 部 專 務 局 長

第三九號 (全急)

(勞務月報訂正の件)

さきに送付した山口縣提出の文書による一月分勞務月報中第八項  
 を左の通り訂正の旨本日申越したから通報する

記

A 四七七七六 同八、五五六  
 B 四七四一 同八、八三一  
 C 四七四七 同八、二二〇  
 D 四一〇二二、二八四 同 一〇 錢  
 同八、二八九、五四二 同 〇 九 錢

E なし

配布先 文、電、絡設部長、系秘、絡

(了)

外務省

(分類 H3.10.1-1)

要  
二部

電信課長 發電係

主管 設 營 部 長 主任 總 務 課 長 代 行 昭 和 二 二 年 二 月 二 日 起 草  
 主 任 總 務 課 長 代 行 少 布

電送第 5041 號  
 昭和二十二年二月二十一日 發

宛 京 都 事 務 局 長  
 發 設 營 部 長

件 名 勞 務 月 報 に 関 する 件  
 記 録 件 名

第 二 四 號

福井縣の十二月及び一月分文書に依る勞務月報送付  
 願ひ度い

電信案

外務省

21 18

記帳済

RH'-0022

0114

外交史料館

Diplomatic Archives of the Ministry of Foreign Affairs of Japan

国立公文書館 アジア歴史資料センター

Japan Center for Asian Historical Records

National Archives of Japan



電信寫

24401

昭和二二 一五六八一乙 平 横濱三月十五日一〇一〇 發 絡設  
本省 十六日〇九三五 着

吉田 總裁 鈴木事務局長

第十三號 (再電) (勞務月報再電)

埼玉縣 一月分

A (イ)なし	(ロ)なし
B (イ)なし	(ロ)八五二九
C (イ)なし	(ロ)八四三五
D (イ)なし	(ロ)一八五四一三九三圓〇八錢
E (イ)なし	(ロ)なし

配布先 文、電、給秘書、絡總の總、絡設の庶、營、經

外務省

電信寫

24401

昭和二二 一五六八一甲 平 横濱 三月十五日一〇一〇 發 電  
本省 十六日〇九三五 着

吉田總裁 鈴木事務局長

第一七號

(勞務月報の件再電)  
貴電第六號 (缺號照會の件) に関し  
往電第一三號左の通り再電す (第一三號別に作成配布済 電)  
配布先 文、電

RH'-0022

0115









電信寫

P.440/

昭和二二 二四〇五 平

宮崎 五月二日一七五〇發  
本省 三日〇九〇一着  
絡設

吉田 總裁

宮崎縣知事

(至急)

(勞務月報提出の件)

四月分勞務月報

A (1) 一七 (1) 一四

B (1) 一七 (1) 一四

C (1) 一七 (1) 一四

D (1) 七二五〇円 (1) 五三六三一円一八錢

E (1) (1) なし

(了)

配布先 文、電、絡設部長、絡秘書、絡總務、絡設庶、管、経  
勞

外務省

不審

電信寫

P.440/

昭和二二 二四〇六 平

新潟 五月二日一六〇八發  
本省 三日〇九〇〇着  
絡設

吉田 總裁

新潟縣

進駐軍勞務月報四月分  
(四月分勞務月報報告の件)

一、一〇四

二、一〇四

三、一〇五

四、一三二八円七錢  
一、一五七二三四円八五錢

共なし

配布先 文、電、絡設部長、絡秘書、絡總務、絡設庶、管、経  
勞

外務省

不審





電信寫

P.440/

昭和二二 二四二五 平

熊本 五月五日 九三〇 発  
本省 五日 一一〇 着 絡設

設 営 部 長

八木事務局長

第七八号 (至急)

(進駐軍勞務月報)

進駐軍勞務月報四月分 (鹿兒島の分) (一) 一四九、一四九五、(二) 一四九、一四二九、(三) 一四九、一四五五、(四) 一四〇四五〇円、(五) 九七三九三円三一銭(田なし) (了)

配布先 文、電、絡設部長、絡秘書、絡総総、絡設庶、業、経、  
勞

外務省

P.440/

昭和二二 二四三二 平

和歌山 五月四日 一三〇 発  
本省 五日 一三〇 着 絡設

吉田總裁

佐藤事務局長

第二六号

(勞務月報提出の件)

貴電合第二四七号に關し

勞務課長々

四月分勞務月報左の通り

記

A、ロ、一三九

B、ロ、一三九

C、ロ、一八一

D、ロ、二三〇六七〇円九五銭なり

右の數には通訊も含んであり(イ)の該當はなし (了)

配布先 文、電、絡設部長、絡秘、絡総総、絡設庶、業、経、  
勞

電信寫

P.4401

昭和二三 二四五七 平 松 江 五月五日 一五二四 第 絡設  
 本省 六日 一〇着 島根縣教育民生部長

設 賞 部 長

(榮務月報)

進駐軍勞務月報四月分

一 同八〇六  
 二 同七〇九  
 三 同七六〇  
 四 同八四五八三三円七八錢  
 五 同なし

配布先 文、電、絡設部長、絡秘書、絡總總、絡設總、業、  
 勞

外務省

電信寫

P.4401

昭和二三 二四三一 平 照本 五月五日 〇九一〇 第 絡設  
 本省 十五日 一三五〇着 熊本縣知事

設 官 部 方 務 課

(主 意)

(勞務月報)

進駐軍勞務月報四月分

一 同二二二  
 二 同〇七八  
 三 同一九四  
 四 同〇九一、二五三円七八錢  
 五 同なし

配布先 文、電、絡設部長、絡秘部、絡總總、絡設總、業、  
 勞

外務省

RH'-0022





電信寫

P44A01

昭和二二 二四六一 平 福岡 五月五日〇九四五発 絡設  
本省 六日一五〇〇着 會禰事務局長

第一二五号

(勞務月報に関する件)

進駐軍勞務月報四月分

- 一 (イ) 四七八、四六四 (ロ) 一〇、六七一
  - 二 (イ) 一七、〇八八 (ロ) 一〇、六〇八
  - 三 (イ) 一四、五七四 (ロ) 一〇、四三五
  - 四 (イ) 三七、三九一、二一〇円〇六銭
  - 五 (イ) 一六、三五四、六三二円九六銭
  - 六 (イ) 一、七四二、三三九円 (ロ) 六〇、四四五円
- 配布先 文、電、絡設部長、絡総総、絡設総、業、経、絡秘書

外務省

電信寫

P44A01

昭和二二 二四四〇 平 京都 五月五日一七三〇発 絡設  
本省 六日 八四〇着 吉岡 事務局長

第六七号 (至急)

(勞働月報の報告に関する件)

従来労働月報には十五日より五月十五日までを仕切つて計算した  
俸給総額を記載していたところ、京都軍政部では新年度より一日  
より三十日までの分を交拂ひこれをレキジョンとビデーに分け  
て報告せよとの申入れがあつた。しかし、これでは締切より報告  
書提出まで五日間しかなく資料整理上からも困難と思われ、第  
八軍よりの指令(サーキユラー第五二号)に基くものなれば各地  
共同の問題ありと考へられるが至急事情調査の上取扱振り回電  
請う。なお兵庫縣にては右指令に従つて実行する旨回答した趣。  
神戸へ轉電した。

配布先 文、電、次長、絡設部長、絡秘書、絡総総、絡設総、

外務省

電信寫

24401

昭和二二 二四六三 平

福岡 五月六日一五〇〇 着  
本省 六月一五〇〇 着  
福岡縣知事 絡設

吉田 総 裁

(労務月報に關する件)

進駐軍勞務月報四月分

- (一) 一、四七八、四六四 口、一〇、六七一
- (二) 一、一七、〇八八 口、一〇、六〇八
- (三) 一、一四、五七四 口、一〇、四三五
- (四) 一、三七、三九一、二一〇円〇六銭
- 口、一六、三五四、六三二円九六銭
- (五) 一、七四二、三三九円 口、六〇、四四五円

配布先 文、電、絡設部長、絡秘書、絡総総、絡設総、業、経

外務省

電信寫

24401

昭和二二 二四七七 平

盛岡 五月六日一六三〇 着  
本省 五月七日〇九一〇 着  
絡設

設営部勞務課長

(労務月報)

岩手縣

勞務月報 (三月十六日より三十一日まで)

(一) 二四五 (二) 二四二 (三) 二五四 (四) 九五六九二円八〇銭 (五) なし (六) なく総て (七) なり

賃金計算、期間は四月一日より月末までに改正せられたるにより三月後半分のみを支拂いたるものなり四月一日より月末までの分は計算終了次第奉報す (了)

配布先 文、電、絡秘書、絡総総、絡設各課

外務省





電信寫

P. 44001

昭和二二 二四七五 平 金沢 五月六日 一六 一三 發 絡設  
 設 管 部 長 本省 七日 九 一 着  
 石川縣知事

勞務月報四月分 (勞務月報)

A (1) 一二八・六 (四) 二一三・六  
 B (1) 一一七・六 (四) 一八・八  
 C (1) 一二七 (四) 三  
 D (1) 五八二二五円 (四) 二三八六二円

配布先 文、電、絡設部長、絡秘書、絡総総、絡設総、業、  
 経、勞

(了)

外務省

電信寫

P. 44001

昭和二二 二四七六 平 岡山 五月六日 一六 三〇 發 絡設  
 設 管 部 長 本省 七日 九 〇 三 着  
 岡山縣民政部長

進駐軍勞務月報四月分 (進駐軍關係勞務月報)

一、イ、なし 口、六五八二  
 二、イ、なし 口、五六七四  
 三、イ、なし 口、五六九五  
 四、イ、なし 口、七二〇一〇三八円五四銭  
 五、なし

配布先 文、電、絡設部長、絡秘書、絡総総、絡設総、業、  
 経、勞

(了)

外務省

RH'-0022

0125

外交史料館

Diplomatic Archives of the Ministry of Foreign Affairs of Japan

国立公文書館 アジア歴史資料センター

Japan Center for Asian Historical Records

National Archives of Japan



電信寫

ロ、英國一〇八六四円一〇銭  
 イ、なし  
 ロ、なし

配布先 文、電、給秘書、給總務、給股券

外務省

電信寫

昭和二三 二四六五 平 津 五月六日 一九一 陸 陸  
 本省 七日 九〇〇 陸

吉田 總 務 滋賀縣知事

(電 金)  
 (勞務月報)

進駐軍勞務月報四片分

イ、アメリカ三六〇名、英國一〇二名  
 ロ、アメリカ七六一名、英國一八名  
 イ、アメリカ三三二名、英國一〇〇名  
 ロ、アメリカ五八四名、英國一五名  
 イ、アメリカ三九〇名、英國九三名  
 ロ、アメリカ六三六名、英國二名  
 イ、アメリカ二九八四七八円一二銭  
 英國九〇八七七円一〇銭  
 ロ、アメリカ六三一七八六円五九銭

外務省

RH'-0022

0126





電信寫

p.000/

昭和二三二二四九七平 山形 五月七日一六五三發 絡設  
 設管部勞務課長 本省 八日〇八三二着 山形縣

進駐軍勞務月報四月分 (勞務月報提出の件)

Aイ、二七三、P、F、I、O、I  
 Bイ、二七三、P、R、R、K  
 Cイ、二七一、P、R、R、K  
 Dイ、二八三、四七、円八〇、P、I、八三、五三〇、円〇九錢  
 Eイ、P、なし

配布先 文、電、絡設部長、絡秘、絡設総、絡設総、業、経、  
 (丁)

外務省

(分類 H/3.1.0.1-1)

電 信 案	電送第	1189	主管	設管部長了
	年	22	主任	設管課長
外 務 省	月	6	主務	設管課長
	日	6	務	課長
省	時	12	發	熊本事務局
	分	12	發	八木事務局長
省	件名	勞務月報に關する件	發	總裁
	第	四九	發	
省	號	(至急)	發	
	記錄件名		發	

貴電第七八号に關し  
 (2)の口項九七三九三月三錢と女子の過少を以て再調査の  
 上至急回電乞ふ

電信課長

發電保

6 25

昭和22年5月6日起草

記録

外交史料館

Diplomatic Archives of the Ministry of Foreign Affairs of Japan

国立公文書館 アジア歴史資料センター

Japan Center for Asian Historical Records  
National Archives of Japan

RH'-0022

0128

電信寫

p4401

昭和二三 二五一九 平

熊本 五月八日 一〇 着 絡設

八木事務局長

設管部勞務課

第八〇号(至急)

(勞務月報に關する件)

貴電第四九号に關し

(ロ)のD項九七三・九五三円三一銭の誤りなり

(了)

配布先 文、電、絡設部長、絡秘、絡総総、絡設総、業、経

外務省

辛書早

電信寫

p4401

昭和二三 二五一四 一 平

和歌山 五月八日 一五 着 絡設

吉田 總裁

佐藤事務局長

第二七号

(勞務月報に關する件)

往電第二六号に關し

D、ロ、は實際支拂われた金額高から支拂われるべき数字に変更する  
D、ロ、二五〇〇六二円八五錢

配布先 文、電、絡設部長、絡秘書、絡総総、絡設総、業、経、

勞

外務省



(分類 H'3/a1-1)

電 信 案	電 信 省	外 務 省	各處へ近々実施予定の新機軸運命の準備業務 事務月報の採択と神諭は同一と見や八軍の指令を以 費を分六七号に同一	電送第	主管
				昭和22年5月8日 午後4時40分 發 件名 事務月報に同一件 宛 経産 京師半部局長	設 主任 岩手県知事 兼 岩手県労働局長 昭和22年5月8日起草
			第	記録件名	發
			六		總裁

電信課長

發電係

8 03

記録済

22.5.8

電信寫

昭和二十二年五月八日一六四五號 給設

本省 五月九日〇九一五着

岩手縣

設  
勞務課長  
勞務課長 (勞務月報)

勞務月報四月分

一 (1) 二八 (回) 二四三

二 (1) 二八 (回) 二四〇

三 (1) 二八 (回) 二三四

四 (1) 四三六六一再二〇 (回) 四五〇六円

五 (1) (回) なし

配布先 文、電、給設部長、給秘書、給総務、給設各課

(丁)

不要記

外務省

RH'-0022

0130

外交史料館

Diplomatic Archives of the Ministry of Foreign Affairs of Japan

国立公文書館 アジア歴史資料センター

Japan Center for Asian Historical Records National Archives of Japan





電信寫

P. 4401

外務省

昭和二三 二五八七 平 宇都宮 五月十二日 一〇〇 発 絡殿  
本 省 五月十三日 九二〇 着

吉田 總 裁

栃木縣知事

(勞務月報に関する件)

電報照會の勞務月報につき本縣にては五月五日附終戦連絡千葉事  
務局經由發送済 (丁)

配布先 文、電、絡設部長、絡秘、絡殿業

支 務 課

不 受 取

(分類 九三.1.0.1-1)

11927

電 信 案	電送第 119 號	主管 設 管 部 長 3
	昭和 22 年 5 月 10 日 發	主任 總 務 課 長
外 務 省	件 名 勞務月報に関する件	宛 青森、長野、岐阜、栃木 各縣知事
	合 第 二 八 二 號	發 總 裁
	記 録 件 名	
	(至 急)	

貴縣四月分勞務月報未着につき至急報告願ひたい。

昭和 22 年 5 月 9 日起草

10 5

記帳済

01927

RH'-0022

0132

電信寫

P. 4401

昭和二十二年六月七日 烏取 五月十三日一七五八発 絡設  
五月十四日〇九〇五着 烏取縣知事

(全急)

(四月分労働月報に關する件)

四月分労働月報従前通り中國事務局あて五月六日送付せるも、な  
ほ貴局へ十三日送付す。(了)

配布先 文、電、給設部長、給設書、給設総、給設各課

外務省

不要

電信寫

P. 4401

昭和二十二年六月一日 長野 五月十四日一六五八発 絡設  
十五日二八四五着

吉田 総裁

(労働月報提出方の件)

進駐軍労働月報四月分

(一) 五三六、七(四) 四四〇、六

(二) 五三三、七(四) 三八四、一

(三) 五三四、(四) 三六〇

(四) 八六〇八一二円(四) 三三一二七九円五六銭

(五) なし

配布先 文、電、給設部長、給設書、給設総、給設庶、管  
経、労働

外務省

不要

RH'-0022

0133

外交史料館

Diplomatic Archives of the Ministry of Foreign Affairs of Japan

国立公文書館 アジア歴史資料センター

Japan Center for Asian Historical Records  
National Archives of Japan



電信寫

P.440.1

一三三八五	平	昭和二十二年五月二十七日 六時三五分	主 録 設
一三三九八	平		

終端地方事務局

終端總局

(出張所を含む)

合第三二四号(大証急)

(労務月報取調する件)

往電合第二四七号に關し  
 労務関係事務が直方に移管されたので労務月報も五月以降貴事務  
 局より当方へて密年合第四〇九号の要領により御報告相成たい  
 なお本件は公債をもつて通報済  
 道府縣知事轉電済せり

電信寫

P.440

昭和二二 二六五九 平 盛岡 五月十六日一六〇〇発 絡設  
 本省 十七日〇六二〇着  
 岩手縣知事

設 管 部 長

(労務月報)

さきに報告せる労務月報四月分は誤りにつき次の通り御訂正相成  
りたす。

労務月報(四月分)

- 一 (1)二三、(回)三六〇
- 二 (1)二三、(回)二五五
- 三 (1)二三、(回)二四三
- 四 (1)三九四六一円二〇銭、(回)四五五一九六円
- 五 (1)、(回)なし

配布先 文、電、絡設部長、絡秘書、絡総総、絡設庶、管、経

外務省

電信寫

p.440/

昭和二二 二九〇〇 平 甲府 五月三十一日一三四〇發 絡設  
 本省 六月 一日〇九四〇着

設 管 部 長  
 (勞務月報提出の件)

進駐軍月報五月分

(一) 三三六名  
 (二) 三三〇名  
 (三) 三九名  
 (四) 三九七四一二円七二銭  
 (五) 該当なし

配布先 文、電、絡設部長、絡秘書、絡設総、業、経、労

(了)

外務省

電信寫

p.440/

昭和二二 二八九六 平 佐賀 五月三十一日一三四五發 絡設  
 本省 六月 一日〇九三一着

終 連 總 裁  
 (至急)

勞務月報提出の件)

勞務月報五月分

(一) 二〇三(四)一〇六  
 (二) 二〇三(四)一〇三  
 (三) 二〇三(四)一〇七  
 (四) 二二九、三八七円二七銭(四)八八〇八四円四七銭  
 (五) なし

配布先 文、電、絡設、絡秘書、絡設総、絡設総、業、経、労

(了)

外務省



電信寫

2440

昭和二二、二九〇一平 佐賀 五月三十一日一三四五發 絡設

終連 總裁 本省 六月 一日〇九四五着 佐賀縣知事

(至急)

(勞務月報提出の件)

勞務月報五月分

(一) 二〇三(四)一〇六

(二) 二〇三(四)一〇三

(三) 二〇三(四)一〇七

(四) 二二九、三八七円二七錢

(五) 八八〇、八四円四七錢

(五)なし

(了)

配布先 文、電、絡設部長、絡秘書、絡總總、絡設總、業、経、

外務省

不詳

電信寫

2440

昭和二二、二九二八平 大阪、六月二日一六四〇發 絡設

芦田 總裁 本省 三日〇九〇三着 小滝事務局長

第七七号

(五月分勞務月報報告)

五月勞務月報

(一) 二一一四七 (四) 一四二〇四二

(二) 二一〇二二 (四) 一四二二二

(三) 七二九 (四) 五四三六

(四) 一六〇三七円五四 (四) 一〇一〇五一五〇円七六

(五) 四六九五円八五 (四) 四五二四〇円八〇

(了)

配布先 文、電、絡設部長、絡秘書、絡總總、絡設總、業、

外務省

電信寫

昭和二二 二九一九、平 前橋 六月二日 九三五發 絡設  
本省 々々 一四一〇着 群馬縣

（勞務月報提出の件）

進駐軍勞務月報五月分

- (一) 一四〇 (四) 一四三五
- (二) 一一〇八 (四) 一三五七
- (三) 一一九三 (四) 一五四三
- (四) 一五七六、六九六円三五錢
- (五) 二二五一、七二六円一五錢
- (六) なし (四) なし

配布先 文、電、絡設部長、絡秘書、絡總總、絡設總、業、  
経、勞 (了)

外務省

電信寫

昭和二二 二九二七、平 松山 六月二日 一八〇〇發 絡設  
本省 三日〇九三〇着 愛媛縣知事

（勞務月報）

進駐軍勞務月報五月分

- (一) (口) 五九二、七
- (二) (口) 五八二、二
- (三) (口) 六七一
- (四) 七〇七六四一円三二錢
- (五) なし

新たに接收された建物市役所の一室、新住宅、  
新たな進駐軍部隊なし (了)  
配布先 文、電、絡設部長、絡秘書、絡總總、絡設總、業、  
勞

（注、崩れ問合中遅延）

外務省



電信寫

p.440/

昭和二二 二九六〇 平 福岡 六月三日 一五〇〇 発 絡設

終 運 總 裁 福岡縣知事

進駐軍勞務月報五月分 (勞務月報の件)

A 一〇〇三三二

B 一〇〇〇二二

C 一〇〇四四二

D 一〇〇二七〇四二六円九五銭 (諸手当も含む)

E 一〇〇八七七円

配布先 文、電、絡設部長、絡秘書、絡総総、絡設総、業、経

外 務 省

電信寫

p.440/

昭和二二 二九五八 平 福岡 六月三日 一五〇〇 発 絡設

第一四五号 曾禰事務局長

福岡縣五月分勞務月報 (勞務月報の件)

A 一〇〇三九二

B 一〇〇〇八二

C 一〇〇四四二

D 一〇〇二七〇四二六円九五銭 (諸手当も含む)

E 一〇〇八七七円

配布先 文、電、絡設部長、絡秘書、絡総総、絡設総、業、経

外 務 省

RH'-0022



電信寫

p.440/

昭和二二 二九六九 平 札幌 六月三日一六四六發 絡設  
 本省 四日〇九〇二着

終 連 絡 裁  
 第一七七号 武内事務局長

(勞務月報に關する件)  
 實電合第三二四号に關し

一(イ)五三三三七(イ)一四五二六五  
 二(イ)四七九二八(イ)一二二七五七  
 三(イ)一五三五(イ)四三六七  
 四(イ)二五二一八 九三円五三錢  
 (イ)七三〇六三八三円二三錢  
 五(イ)四三三三円六七錢  
 (イ)一九六九四円八九錢

(丁)  
 配布先 文、電、次長、絡設部長、絡秘書、絡総総、絡設総、  
 業、経、勞

外務省

電信寫

p.440/

昭和二二 二九六六 平 福井 六月三日一六九二發 絡設  
 本省 四日〇八五六着

設 管 部 長  
 (勞務月報)  
 進駐軍勞務月報五月分

一(イ)九二  
 二(イ)一二五  
 三(イ)一二五  
 四(イ)九二  
 五(イ)一二六  
 六(イ)一三八、〇一五円三五錢  
 七(イ)一八七、〇六一円三五錢

(丁)  
 配布先 文、電、次長、絡設部長、絡秘書、絡総総、絡設  
 業、経、勞

外務省

不要

RH'-0022

0139

外交史料館

Diplomatic Archives of the Ministry of Foreign Affairs of Japan

国立公文書館 アジア歴史資料センター

Japan Center for Asian Historical Records  
National Archives of Japan



電信寫

p.440/

昭和二二 二〇八〇 平 和歌山 六月四日 一五〇五 發 絡設  
 本 省 五日 八四 五着

菅田 總裁  
 (至急)

進駐軍勞務月報五月分  
 (勞務月報)  
 一、六七七 口、一七七  
 八、六四〇 七、三三五 口、一九〇 口、四三  
 一、六四〇 七、三三五 口、一七七 口、一九〇 口、四三

配布先 文、電、給設部長、絡秘書、絡設總、業、経、  
 勞

外務省

電信寫

p.440/

昭和二二 三〇〇三 平 青森 六月四日 一六一六 發 絡設  
 本省 六日 一四 一五着

(警察無電経田)  
 (勞務月報)

進駐軍勞務月報五月分  
 (勞務月報)  
 一、五五六 口、一〇二  
 二、五〇四 口、三〇二  
 三、一五六 口、三〇四  
 四、一五六 口、三〇四  
 五、一五六 口、三〇四  
 六、一五六 口、三〇四  
 七、一五六 口、三〇四  
 八、一五六 口、三〇四  
 九、一五六 口、三〇四  
 一〇、一五六 口、三〇四  
 一一、一五六 口、三〇四  
 一二、一五六 口、三〇四  
 一三、一五六 口、三〇四  
 一四、一五六 口、三〇四  
 一五、一五六 口、三〇四  
 一六、一五六 口、三〇四  
 一七、一五六 口、三〇四  
 一八、一五六 口、三〇四  
 一九、一五六 口、三〇四  
 二〇、一五六 口、三〇四  
 二一、一五六 口、三〇四  
 二二、一五六 口、三〇四  
 二三、一五六 口、三〇四  
 二四、一五六 口、三〇四  
 二五、一五六 口、三〇四  
 二六、一五六 口、三〇四  
 二七、一五六 口、三〇四  
 二八、一五六 口、三〇四  
 二九、一五六 口、三〇四  
 三〇、一五六 口、三〇四  
 三一、一五六 口、三〇四  
 三二、一五六 口、三〇四  
 三三、一五六 口、三〇四  
 三四、一五六 口、三〇四  
 三五、一五六 口、三〇四  
 三六、一五六 口、三〇四  
 三七、一五六 口、三〇四  
 三八、一五六 口、三〇四  
 三九、一五六 口、三〇四  
 四〇、一五六 口、三〇四  
 四一、一五六 口、三〇四  
 四二、一五六 口、三〇四  
 四三、一五六 口、三〇四  
 四四、一五六 口、三〇四  
 四五、一五六 口、三〇四  
 四六、一五六 口、三〇四  
 四七、一五六 口、三〇四  
 四八、一五六 口、三〇四  
 四九、一五六 口、三〇四  
 五〇、一五六 口、三〇四  
 五一、一五六 口、三〇四  
 五二、一五六 口、三〇四  
 五三、一五六 口、三〇四  
 五四、一五六 口、三〇四  
 五五、一五六 口、三〇四  
 五六、一五六 口、三〇四  
 五七、一五六 口、三〇四  
 五八、一五六 口、三〇四  
 五九、一五六 口、三〇四  
 六〇、一五六 口、三〇四  
 六一、一五六 口、三〇四  
 六二、一五六 口、三〇四  
 六三、一五六 口、三〇四  
 六四、一五六 口、三〇四  
 六五、一五六 口、三〇四  
 六六、一五六 口、三〇四  
 六七、一五六 口、三〇四  
 六八、一五六 口、三〇四  
 六九、一五六 口、三〇四  
 七〇、一五六 口、三〇四  
 七一、一五六 口、三〇四  
 七二、一五六 口、三〇四  
 七三、一五六 口、三〇四  
 七四、一五六 口、三〇四  
 七五、一五六 口、三〇四  
 七六、一五六 口、三〇四  
 七七、一五六 口、三〇四  
 七八、一五六 口、三〇四  
 七九、一五六 口、三〇四  
 八〇、一五六 口、三〇四  
 八一、一五六 口、三〇四  
 八二、一五六 口、三〇四  
 八三、一五六 口、三〇四  
 八四、一五六 口、三〇四  
 八五、一五六 口、三〇四  
 八六、一五六 口、三〇四  
 八七、一五六 口、三〇四  
 八八、一五六 口、三〇四  
 八九、一五六 口、三〇四  
 九〇、一五六 口、三〇四  
 九一、一五六 口、三〇四  
 九二、一五六 口、三〇四  
 九三、一五六 口、三〇四  
 九四、一五六 口、三〇四  
 九五、一五六 口、三〇四  
 九六、一五六 口、三〇四  
 九七、一五六 口、三〇四  
 九八、一五六 口、三〇四  
 九九、一五六 口、三〇四  
 一〇〇、一五六 口、三〇四

配布先 又、電、給設部長、絡秘書、絡設總、業、経、  
 勞

外務省

RH'-0022

0140

電信寫

P. 440/

100

昭和二二 二九八六 平 烏取 六月四日一七二七 發 絡設  
 本省 六月五日〇八四九 着 烏取 縣

戸田 總 裁  
 (勞務月報提出の件)

進駐軍勞務月報五月分

(一) (イ) なし (ロ) 二一九八九  
 (二) (イ) なし (ロ) 二〇五〇〇  
 (三) (イ) なし (ロ) 二一四二  
 (四) (イ) なし (ロ) 二二七五八三 四〇〇  
 (五) (イ) なし (ロ) なし

配布先 文、電、次長、絡設部長、絡秘書、絡総総、絡設各課

外務省

電信寫

P. 440/

昭和二二 二九八二 平 廣島 六月四日一六四二 發 絡設  
 本省 六月五日一四三三 着 廣島 縣

戸田 總 裁  
 (勞務月報)

進駐軍勞務月報五月分

(一) (イ) なし (ロ) 一九五四  
 (二) (イ) なし (ロ) 一七八九三  
 (三) (イ) なし (ロ) 一七四七六  
 (四) (イ) なし (ロ) 一九五二八 九六七九二  
 (五) (イ) なし (ロ) なし

配布先 文、電、絡設部長、絡秘書、絡総総、絡設総、業、経

外務省



電信寫

p. 440/

昭和二三 二九八四 平 金沢 六月四日一四三〇發 給設

戸田 総 裁 本省 六月五日〇八五〇着 石川 縣

勞務月報五月分 (石川縣五月分勞務月報)

A	(1)	一三三、一
(4)		一六、六
B	(1)	一二六、五
(4)		一六、七
C	(1)	一二四三八〇円
(4)		一一三九七五円
D	(1)	一二六
(4)		一八
E	な	一

配布先 文、電、次長、給設部長、給秘書、給総総

(了)

外務省

電信寫

p. 440/

昭和二三 二九八一 平 奈良 六月四日一四三〇發 給設

戸田 総 裁 本省 六月五日〇八五〇着 奈良 縣

勞務月報五月分 (奈良縣五月分勞務月報)

A	イ	四、五
ロ		一一四、五
B	イ	四〇
ロ		九四、一
C	イ	三、八
ロ		一一〇、七
D	イ	五、七四、五円七〇銭
ロ		二、四七、一五円六二銭

配布先 文、電、次長、給設部長、給秘書、給総総

給設各課

(了)

外務省

RH'-0022

0142

外交史料館

Diplomatic Archives of the Ministry of Foreign Affairs of Japan

国立公文書館 アジア歴史資料センター

Japan Center for Asian Historical Records National Archives of Japan

電信寫

P. 4400/

昭和二三 二九七八 平 長崎 六月四日 一六二〇 發 給設  
本省 六月五日 〇九四五 着  
戸田總裁  
長崎縣知事

(全急)

(労働月報に關する件)

貴電合第三二五号の報告は十五日まで延期請う (了)

(筆文字数不足にて目下県会中)

配布先 文、電、次長、給設部長、給秘書、給総総、給設各課

外務省

不要記

電信寫

P. 4400/

昭和二三 二九八七 平 大分 六月四日 一五五三 發 給設  
本省 五日 〇八五八 着  
戸田 總裁  
渡辺出張所長  
第六〇号

(労働月報提出の件)

大分縣勞務月報五月分

(A) 口、一六二四

(B) 口、一六〇一

(C) 口、一六六五

(D) 口、一、三三一、〇六四、五五 (本俸額のみ)

(四) なし 三、〇六四、二〇五、二〇 (手当を含む総額)

(了)

配付先 文、電、總裁、給設部長、給秘書、給総総、給設総、業、経、勞

外務省

RH'-0022

0143

外交史料館

Diplomatic Archives of the Ministry of Foreign Affairs of Japan

国立公文書館 アジア歴史資料センター

Japan Center for Asian Historical Records  
National Archives of Japan



電信寫

p.440/

昭和二二 二九九三 平 山形 六月五日一六〇一〇 發 絡設  
 本省 六日〇九〇〇 着 山形 縣

設営部勞務課長

(勞務月報に関する件)

勞務月報五月份

A、イ、五一三  
 □、イ、八一

B、イ、五一二  
 □、イ、七九八

C、イ、七三三  
 □、イ、八〇七

D、イ、九九〇、六九六、四九二、二錢  
 □、一、六七一、五七六、四七〇、錢

配布先 文、電、次長、絡設部長、絡秘書、絡総総、絡設総、業、経、勞

(了)

電信寫

p.440/

昭和廿二年六月四日十二時一〇分 發 絡設

終進 鹿兒島出張所長

第九号 大意

(勞務月報報告の件)

再電ありた

記帳券

RH'-0022

0144

外交史料館

Diplomatic Archives of the Ministry of Foreign Affairs of Japan

国立公文書館 アジア歴史資料センター

Japan Center for Asian Historical Records

National Archives of Japan





電信寫

p. 4. 9. 0. 1

富山縣知事 佐賀縣知事 (大至急) (勞務月報の件) 勞務月報五月分再電あり度い	一四一九七 一四一九八 平 昭和廿二年 六月 七日 一時五〇分 主 絡設
--	--

青田 總 裁

外務省

電信寫

p. 4. 9. 0. 1

昭和二二 三〇〇五 平 松江 六月五日 一七 一五 発 本省 六日 一五 〇〇 着 島根縣知事 設 官 部 長 (勞務月報提出の件) 料 進駐軍關係勞務月報五月分報告 (一) 口、九〇二 (二) 口、七五七 (三) 口、七七七 (四) 口、一〇五八〇九九円九六錢 (五) なし 配布先 文、電、絡設部長、絡秘書、絡總総、絡設総、業、勞 經	(丁)
--	-----

外務省

不送

電信寫

H'3101-7

昭和二二 三〇五七 平 富山 六月九日 一六五〇 発 絡設  
 本省 十日 一三〇〇 着

終 連 次 長 富山 縣

(勞務月報報告の件)

進駐軍勞務月報五月分

A (1) 〇・二一人 (1) 六七・六三人  
 B (1) 〇・二一人 (1) 六六・二人  
 C (1) な し (1) 七一・五人  
 D (1) 二二六円 (1) 八〇六四五円一二銭  
 E (1) な し (1) な し

配布先 文、電、終設部長、絡秘、絡総総、絡設の総、業、経  
 勞

(了)

外務省

電信寫

P.440/

昭和二二 三〇五四 平 佐賀 六月九日 一六三六 発 絡設  
 本省 十日 一八三〇 着

終 連 次 長 佐賀 縣知事

(勞務月報提出の件)

勞務月報五月分

一 (1) 二〇三 (1) 一〇六  
 二 (1) 二〇三 (1) 一〇三  
 三 (1) 二〇三 (1) 一七〇  
 四 (1) 二二九三八七円二七銭 (1) 八八〇八四円四七銭

配布先 文、電、次長、絡設部長、絡秘、絡総総、絡設総、勞  
 (了)

外務省

RH'-0022

0147

外交史料館

Diplomatic Archives of the Ministry of Foreign Affairs of Japan

国立公文書館 アジア歴史資料センター

Japan Center for Asian Historical Records  
National Archives of Japan



電信寫

P.4401

總 番 號	一四二五七
符 號	平
日 時 分	昭和廿二年 六月 九日 一六時三〇分
主 管 省	総 務 省

宮崎縣知事  
(大至急)

(勞務月報の件)

勞務月報五月分至急同電あり度い

吉田 總 務

外務省

電信寫

P.4401

總 番 號	一四二五六
符 號	平
日 時 分	昭和廿二年 六月 九日 一六時三〇分
主 管 省	総 務 省

鳥取縣知事  
(大至急)

(勞務月報の件)

勞務月報( )について再電あり度い

吉田 總 務

外務省

RH'-0022

0148

外交史料館

Diplomatic Archives of the Ministry of Foreign Affairs of Japan

国立公文書館 アジア歴史資料センター

Japan Center for Asian Historical Records

National Archives of Japan

電信寫

28401

送 寄 地	一四二四一
送 符	平
日 時	昭和二十二年六月九日一六時三五分
主 管	総務

終 達 岡 山 事 務 局 長  
 第 一 六 号 ( 大 至 急 )  
 岡 山 縣 の 勞 務 月 報 未 着 着 の 事 至 急 通 達 上 回 電 あり たり

戸 田 總 務

外 務 省

電信寫

28401

送 寄 地	一四二四〇
送 符	平
日 時	昭和二十二年六月九日一六時三五分
主 管	総務

終 達 神 戶 事 務 局 長  
 第 六 三 号 ( 大 至 急 )  
 ( 勞 務 月 報 の 件 )  
 兵 庫 縣 の 勞 務 月 報 未 着 着 の 事 至 急 通 達 上 回 電 あり たり

戸 田 總 務

外 務 省

RH'-0022

0149

外交史料館

Diplomatic Archives of the Ministry of Foreign Affairs of Japan

国立公文書館 アジア歴史資料センター

Japan Center for Asian Historical Records

National Archives of Japan

電信寫

24401

總番	一四二三八
符	平
昭和廿二年六月九日十六時三十分	
主給設	

總戰連絡東北事務局長  
設 管 部 長

第六五号 (大至急)  
(勞務月報の件)

岩手、宮城、福島縣の勞務月報未着なので至急連絡の上回電あり  
たす

(丁)

電信寫

24401

總番	一四二四二
符	平
昭和廿二年六月九日十六時三十分	
主給設	

總運 四國事務所長  
第五三号 (大至急)  
(勞務月報の件)

香川、徳島、高知縣の勞務月報未着なので至急連絡の上回電あり  
たい

廣 田 總 長

RH'-0022

0150



電信寫

74001

總番	一四二四三
符	平
昭和二二年六月九日一六時四〇分	
終 結	

終連 廣島出張所長  
第一〇号(大至急)  
(勞務月報の件)  
勞務月報五月分A B Cにつき再電ありたい。

藤田 總 裁

外務省

電信寫

74001

總番	一四二三九
符	平
昭和二二年六月九日一六時三五分	
終 結	

終連 京都市務局長  
第七六号(大至急)  
(勞務月報の件)  
滋賀縣京都府の勞務月報未着なので至急連絡の上四算ありたい。

藤田 總 裁

外務省

RH'-0022



外交史料館

Diplomatic Archives of the Ministry of Foreign Affairs of Japan

国立公文書館 アジア歴史資料センター

Japan Center for Asian Historical Records

National Archives of Japan

電信寫

2440/

昭和二十二 三〇八九 平 官崎 六月十日 九〇〇着 略設

芹田 總裁 官崎 縣知事

(勞務月報提出の件)

五月分勞務月報

(A)	(B)	(C)	(D)	(四)
(イ) 一七	(イ) 一七	(イ) 一七	(イ) 一四〇一七	(イ) 九四八三四
(ロ) 八五	(ロ) 八五	(ロ) 八六	(ロ) 一七五〇	(ロ) 八三二〇

配布先 文、電、略設部長、略秘書、略総務、略設総、業、経

不要記

外務省

電信寫

H'3101-1

昭和二十二 三〇六七 平 鹿兒島 六月十日 一四三〇着 略設

芹田 總裁 本省 十日 一六三三着 川畑出張所長

第二六号(至急) (勞務月報)

貴電第一〇号に關し

鹿兒島縣五月分勞務月報(往電第二二号及び第二四号)を左の通り訂正請ふ

A	B	C	D	E
(イ) 五三	(イ) 五三	(イ) 五三	(イ) 三四、四〇〇	(イ) 三四、四〇〇
(ロ) 三五三	(ロ) 三二二	(ロ) 三八一	(ロ) 一六四、八六一	(ロ) 一六四、八六一
(ハ) 三三	(ハ) 三三	(ハ) 三三	(ハ) 一〇三	(ハ) 一〇三

配布先 文、電、次長、略設部長、略秘、略総務、略設総、業、経、勞

外務省

RH'-0022

0152

外交史料館

Diplomatic Archives of the Ministry of Foreign Affairs of Japan

国立公文書館 アジア歴史資料センター

Japan Center for Asian Historical Records

National Archives of Japan

電信寫

H 3/01-1

文

昭和二三 三〇八五 平 官崎 六月十一日 一七五〇 発 絡設

芦田 総 裁 本管 官崎 廳

五月分勞務月報 (勞務月報提出の件)

- (A) (1) 一七 (1) 八五
- (B) (1) 一七 (1) 八五
- (C) (1) 一七 (1) 八六
- (D) (1) 一七 (1) 八五 (1) 九四八三四円二〇錢
- (四) (1) (1) 八五

配布先 文、電、絡設部長、絡秘、絡總廳、絡設総、業、経、

外務省

電信寫

昭和二三 三〇九三 平 京都 六月十一日 一〇〇〇 発 絡設

芦田 総 裁 吉岡事務局長

第八一号 (勞務月報督促の件)

貴電第七六号に關し

京都府は七日発電済

滋賀縣はクイリュ便にて十日までに貴局に傳達のはず(丁) 配布先 文、電、絡設部長、絡秘書、絡總廳、絡設勞

外務省



電信寫

H'3101-1

通 信 符 号	平
昭 和 二 二 年 六 月 四 日 一 時 三 〇 分	
主 送	總 務 課

大 至 急  
 滋 賀 縣 知 事  
 青 田 總 裁

(勞務日報の件)  
 五月分勞務月報費縣の分は幸便により発送した旨京都終速より報告がなされたが未だ到着しないので月曜の午前中に当方労働課まで必ず電話連絡せられたいなを更に電報により報告ありたい。

外務省

電信寫

H'3101-1

昭和二二 三一二三 平 仙合 六月二十  
 本管 十二日一五四五番 絡設  
 青 田 總 裁  
 第四一号(託送)  
 (勞務月報に關する件)  
 管下六縣に於ける五月分勞務月報左の通り  
 宮城縣  
 A (1) 1 同七、八六二  
 B (1) 一、〇四九 同七、二〇一  
 C (1) 一、〇八七 同七、〇四七  
 D (1) 一、八六八、九七七円一〇錢 同四、四〇三、六六一円  
 同ナシ 同ナシ  
 福島縣  
 A (1) 三二二

外務省

RH'-0022

0154



電信寫

1931.6.1-1

労務月報六月分

(六月分労務月報報告の件)

設 管 部 長

石 川 縣

昭和二二 三五五 平

金沢 七月一日 着

本省 七月二日 着

A	イ、一三六、六
ロ、一六、五	
B	イ、一三一、四〇
ロ、一六、四	
C	イ、一三一、二
ロ、一三、一	
D	イ、二一七、九三
ロ、一九九、六〇	九円
E	なし

配布先 文、電、絡設部長、絡秘書、絡総務、絡設経、労

(了)

外 務 省

電信寫

1931.6.1-1

第三二号 (至急)

(六月分労務月報報告の件)

鹿兒島縣六月分労務月報左の通り委細郵報

A	(イ) 五四名
ロ	一一名
B	(イ) 三五四名
ロ	三七五名
C	(イ) 四一七名
ロ	五四名
D	(イ) 三九、四五〇円〇〇銭
ロ	五四七、一〇一円八六銭

配布先 文、電、絡設部長、絡秘書、絡総務、絡設経、労

(了)

昭和二二 三五五 六平

鹿兒島 七月一日 着

川畑出張所長

外 務 省



電信寫

H' 3.10.1-1

昭和二二 三五五九 平  
福州 七月三日 一六三〇 發  
本省 七月四日 八五一 着  
福岡縣知事

進駐軍勞務月報六月分  
(六月分勞務月報)

- 総裁
  - A 一〇、〇一八
  - B 九、三四一
  - C 八、三五六
  - D 一一、九九五、二四〇円一七銭
- 配布先 文、電、締設部長、締秘、締総総、締設総、業、経、

外務省

記帳不要

電信寫

H' 3.10.1-1

昭和二二 三五四六 平  
福井 七月三日 一三五五 発  
本省 四日 九〇〇 着  
福井縣

進駐軍勞務月報六月分  
(勞務月報)

- (一) 一、二九五
  - (二) 一、二九五
  - (三) 一、二九五
  - (四) 一、二九五
  - (五) 一、二九五
  - (六) 一、二九五
  - (七) 一、二九五
  - (八) 一、二九五
  - (九) 一、二九五
  - (十) 一、二九五
  - (十一) 一、二九五
  - (十二) 一、二九五
  - (十三) 一、二九五
  - (十四) 一、二九五
  - (十五) 一、二九五
  - (十六) 一、二九五
  - (十七) 一、二九五
  - (十八) 一、二九五
  - (十九) 一、二九五
  - (二十) 一、二九五
- 配布先 文、電、締設部長、締秘書、締総総、締設経、勞

外務省

記帳不要

RH'-0022

0157

電信寫

H' 8/10/1-1

昭和二三 三五五八 平 大阪 七月三日一七五五分發 絡設  
菅田 總裁 本省 四日八五四分着  
關島事務局長

第八七号 (勞務月報)

六月分勞務月報

- ① 二六九〇一 (一) 一三〇四八五
- ② 二六八〇八 (一) 一二八七八四
- ③ 九五〇 (一) 五六〇七
- ④ 一一八九三六五三四錢
- ⑤ 九六五九〇六二四〇錢
- ⑥ 一一八一五五〇錢
- ⑦ 六九二五九三二錢

配布先 文、電、絡設部長、絡秘書、絡總裁、絡設経、勞

(丁)

外務省

電信寫

H' 8/10/1-1

昭和二三 三五五七 平 松山 七月三日一六二八分發 絡設  
本省 四日八二四分着

青國總裁

(勞務月報提出の件)

進駐軍勞務月報六月分

- ① 七二三、一
  - ② 六九三、五
  - ③ 八〇〇
  - ④ 一二三二六一八四九七錢
- (總とし、新に接收された遺物とし、新に進駐部隊なし)  
配布先 文、電、絡設部長、絡秘書、絡總裁、絡設経、勞

記帳不済

外務省



電信寫

H/3/10/1-1

昭和二二 三五七五 平 廣島 七月四日 一七三〇 發 絡設  
 五日 一七三〇 着  
 廣島縣知事

戸田 總裁  
 (勞務月報)

進駐軍勞務月報 六月分

一、(イ) 一八八二五  
 二、(イ) 一七三五七  
 三、(イ) 一七六二五  
 四、(イ) 二二〇八五三、一九五三  
 五、(イ) 〇

配布先 文、電、絡設部長、給秘、絡設総、絡設総、業、経、  
 勞

外務省

不送記

電信寫

H/3/10/1-1

昭和二二 三五七三 平 秋田 七月四日 一七〇〇 發 絡設  
 五日 一七〇〇 着  
 秋田縣

設 営 部 長  
 (勞務月報)

進駐軍勞務月報

六月分

一、(イ) 一四一九  
 二、(イ) 一四〇  
 三、(イ) 一四一  
 四、(イ) 一四六  
 五、(イ) 一四九  
 六、(イ) 一四九  
 七、(イ) 一四九  
 八、(イ) 一四九  
 九、(イ) 一四九  
 十、(イ) 一四九

外務省

(丁)

RH'-0022

0159

外交史料館

Diplomatic Archives of the Ministry of Foreign Affairs of Japan

国立公文書館 アジア歴史資料センター

Japan Center for Asian Historical Records  
National Archives of Japan



電信寫

43101-1

昭和二二	三五八一	平	熊本	七月五日	一〇〇〇	發	二	絡設	五八
声田	總	機	本省	五日	一七	二	五	着	
(至)	急)		熊本	声縣	四	機			
(勞務月報に関する件)									
進駐軍勞務月報六月分									
(一)	一七七	(回)	一三六	四					
(二)	一七七	(回)	一二五	七					
(三)	一七七	(回)	一三〇	五					
(四)	一四六	二一五	四						
(五)	一七〇	四五四	二	九	三	錢			
(六)	同	同							

外務省

電信寫

43101-1

昭和二二	三六〇三	牛	青森	七月五日	一〇〇〇	發	絡設
設管部業務課長			本省				
(會無)			青森縣教育民生部長				
(勞務月報)							
進駐軍勞務月報六月分							
(一)	二四	(回)	一五五	五			
(二)	二四	(回)	一四〇	五			
(三)	二四	(回)	一三六	二			
(四)	五七	一八七	円	一	錢		
(五)	二九	一九九	五	八	五	九	錢
(六)	同	同					
なほ五月分一日より末日までの分を掛出しあるにつき五月分残高なし							
(了)							
配布先 文、電、絡設部長、絡秘書、絡総務、絡設總、業務、経、							

外務省

電信寫

H/3/01-1

昭和二十二年七月七日 平 福岡 七月七日 一六〇〇 格設  
七日 一六一九 着

終連總裁

森事務局長代理

第一七三号 (至急)

(六月分労務月報)

福岡縣六月分労務月報左の通り報告する。

A、一〇〇一八

B、九三四一

C、八三五六

D、一一、九九五、二四〇円一七銭

配布先 文、電、格設部長、格秘書、格総務、格設総、業、経、労

外務省

H/3/01-1

一五九九〇 平 昭和二十二年七月八日 一二時二〇分 格設  
一六〇五八

各道府縣知事  
各地方事務局長  
及び出張所長

眞田 總裁

會第四〇九号 (大至急)

(労務月報提出日變更方の件)

労務月報提出日變更方については六月二十四日附格設労會第五〇  
五号をもつて通牒の如く毎月五日提出の労務月報提出期日の延長  
方を要請していたが今般口頭をもつて了解を得たから労務月報提  
出は毎月二十日として御処置ありたい。  
詳細公信にて通牒する。

RH'-0022

0161

外交史料館

Diplomatic Archives of the Ministry of Foreign Affairs of Japan

国立公文書館 アジア歴史資料センター

Japan Center for Asian Historical Records  
National Archives of Japan



電信寫

H'3-10-1-1

昭和二二 三六九一 平  
本省 七月十一日 一四〇〇 発  
仙台 十一月一日 一六三五 着  
大江事務局長  
絡設

第四六号

(勞務月報に關する件)

勞務月報に關し従來米軍は支拂うべき額を毎月五日までに報告方  
要求しおり八車より指示ない限り貴官發勞合第五〇五号に依る變  
更(金額については支拂い済み額)出來ない由であるから貴方よ  
り八車に連絡の上第五〇五号の趣旨を至急文書をもつて管下軍政  
部に通達方御高配願いたい。(丁)

配布先 文、電、次長、絡総、設部長、絡総、連  
絡設、業、経、業

外務省

電信寫

H'3-10-1-1

昭和二二 三七一七 平  
高松 七月十一日 一四四〇 発  
本省 十二月一日 一〇〇〇 着  
香川縣知事  
絡設

六月分勞務月報

- A、(1)一六九、〇五 (四)六〇三、五五
  - B、(1)一六九、〇五 (四)五七九、五五
  - C、(1)一六九、〇五 (四)五八五、〇〇
  - D、(1)三〇七、一七三、一錢
- (四)八五四六四四〇錢

配布先 文、電、絡設部長、絡秘書、絡総、絡設、業、経、  
勞

外務省



電信寫

H'3701-1

昭和二十二 三七三六 平 京都 七月十二日一四二發 絡設  
 本省 十三日 九二五着  
 京都府労働部長

設 管 部 長  
 (勞務月報の件)

- 進駐軍勞務月報六月分
- (一) 一七四六 〇二二三二
  - (二) 一七三八 〇二三〇五
  - (三) 一六九八 〇二五〇二
  - (四) 四四八八一五九二〇 〇五四九三三一三七〇
  - (五) なし
- 配布先 文、電、絡設部長、絡秘書、絡総務、絡設総、業、経、労

外務省

電信寫

H'3701-1

昭二二 三七四〇 平 大分 七月十二日一〇〇一發 絡設  
 本省 十三日 〇〇〇着 絡設  
 本省 十三日

芦田 總 裁

第六六号 (勞務月報S件)

大分縣勞務月報六月分

- A、(四) 一八八九
  - B、(四) 一八八七
  - C、(四) 一〇八〇三
  - D、(四) 一三一九九二六〇〇 (本俸額のみ)
  - 一六四二、一三七四六 (手当を含む総額)
- 各項共(1)なし
- 配布先 文、電、絡設部長、絡秘書、絡総務、絡設総、業、経、力

外務省

電信寫

H/3.10.1-1

昭和二三 三八八六 平 佐世保 七月十八日 八二二五 格設勞 平

戸田 總裁

第九四号

(勞務月報の件)

勞務月報六月分(佐賀縣の分)

(イ)一三二(廿)二二八

(イ)一三一(ロ)一二八

(イ)一三一(ロ)一二二

(イ)一六二三三四円〇一銭

(ロ)二二五〇七円二〇

なし

五月後半期分

(イ)一一(ロ)一三七

外務省

吉川 事務局長

一七〇二〇 平 昭和二十二年七月十八日 一四時二〇分 格設

一六九五二

各道府縣知事

各地方事務局長

(出張所を含む)

會第四三一号(至急)

勞務月報提出方の件

勞務月報に關しては七月八日附閣議勞會第五五四号の通りであるからそれによつて二十日軍政部に提出と同時に当方宛御電ありたい

なお文書による報告も遅滞なく御願ひする

戸田 總裁

RH'-0022

0164

外交史料館

Diplomatic Archives of the Ministry of Foreign Affairs of Japan

国立公文書館 アジア歴史資料センター

Japan Center for Asian Historical Records National Archives of Japan

電信寫

7/3/01-1

昭和二三 三九三六 平  
鳥取 七月十九日 一六二〇 着  
鳥取縣知事

（勞務月報）

進駐軍勞務月報

六月分及び五月殘高分各項とも(1)なし  
一(四)六月 二三三七 五月 一六三一  
二(四)六月 二二四五 五月 一六〇八  
三(四)六月 二三七一 五月 一六七五  
四(四)六月 四六七〇、八八二円二五錢  
五月 一九八三、四〇七円三〇錢  
等(四)月ともなし

配布先 文、電、絡設部長、絡秘、絡総総、絡設総、業、経

外務省

〇 (イ) 一二(ロ) 一三七  
D、(イ) 八三二五円七〇錢  
(ロ) 六三四四八円七五錢  
E、なし

配布先 文、電、絡設部長、絡秘、絡総総、絡設総、業、経、

(丁)



電信寫

H/3101-

昭和二二 三九七六 平 札 幌 七月十九日〇九四五發 絡設  
本 省 二十日一六〇〇着  
田 總 裁 北海道知事

(勞務月報提出の件)

勞務月報六月分

イ、五五九一七〇、一二〇一二三  
日備イ、一六〇、二三九七四  
計イ、五五九三三〇、一四四〇九七  
イ、五〇四七三〇、一〇八三五一  
日備イ、一六〇、一四一〇九  
計イ、五〇四八八〇、一二二四六〇  
イ、一六五八〇、三六二八  
日備イ、一〇、五二六  
計イ、一六五八〇、四一五四

外 務 省

イ五七〇五六五一円 口一〇五六二五五七円  
日備 イ一二五〇円 口一〇八三七七五九銭  
計 イ五七〇六九〇一円 口一一五八〇九三五五九銭  
イ五九三円九〇銭 口六三円八三銭  
日備 イなし 口一九〇七三円八〇銭  
計 イ五九三円九〇銭 口一九一三七円六三銭  
なお五月下期中は追つて報告す

配布先 文、電、絡設部長、絡秘書、絡総論、絡股総先  
業、経、労



電信寫

H3101-1

四	三	二	一	勞務月報六月分	(六月分勞務月報)
(回)	(回)	(回)	(回)	一五九	
四〇〇七	一五七	二二三	一五九		
四一八〇	二二三				
二一九錢					

昭和二二 三九五六平  
 水戸 七月十九日  
 本省 二十日  
 茨城 〇九一五着  
 縣 絡設

菅田 總裁

外務省

兵なし

(第四項問合中なるも不取敢配布します 電信班)(了)  
 配布先 文、電、絡設部長、絡秘、絡総総、絡設総、業、経、  
 労

電信寫

H'3101-1

昭和二十二年 三九五二 平 熊本 七月十九日 一三二〇 発 絡設  
本省 二十日 〇八三〇 着 熊本縣知事

至急

芦田 總裁

(勞務月報提出日通報方の件)

絡設費合第五五四号に關し

五分分残高は整理の爲五日遅れる見込

配布先 文、電、絡設部長、絡秘、絡総総、絡設総、業、経、  
勞

(了)

外務省

電信寫

H'3101-1

昭和二十二年 三九五七 平 宮崎 七月十九日 一三五〇 發 絡設  
本省 二十日 〇八一〇 着 宮崎縣

(至急) 芦田 總裁

(勞務月報提出の件)

勞務月報六月分

(A) (イ) 一六 (ロ) 八〇

(B) (イ) 一六 (ロ) 八〇

(C) (イ) 一六 (ロ) 七六

(D) (イ) 一八、二二、二五、〇 (ロ) 一一、一九、九一、六四、五〇

(四) (イ) なし、残高(イ) 六、九一、五円 (ロ) 四五、六二、五円 (了)

配布先 文、電、絡設部長、絡秘、絡総総、絡設総、業、経、勞

外務省

不詳記



電信寫

H'310/H

昭和二二 三九九一 平 山口 七月二十一日 一〇二二 着 發

本省 二十二日 〇八四〇 着

山口 縣

設管部業務課長 (六月分勞務月報に関する件)

勞務月報六月分左の通り

一イ、五五一

ロ、七三二四

ニイ、五〇一

ロ、七〇七一

三イ、四八九

ロ、七一三二

四イ、七三九、四二〇円四〇錢

ロ、八七七九、四四五円五九錢

(丁)

配布先 文、電、絡設部長、絡秘書、絡總總、絡設總、業、経、

外務省

電信寫

H'310/H

昭和二二 四〇〇〇 平 徳島 七月廿一日 一三二〇 着 發

本省 七月廿二日 九五五 着

徳島 縣

總裁

(勞務月報)

六月分勞務月報

一(イ)二〇 (ロ)二六五

二(イ)二〇 (ロ)二四四

三(イ)四八 (ロ)一七〇

四(イ)四五〇五六円〇錢 (ロ)三一五七四八円六五錢

五(イ)ナシ (ロ)ナシ

四月分さつ及額 九七六九二円〇錢

五月分さつ及額 八五八八一円〇錢

退職金 五四〇三八七円七〇錢

配布先 文、電、絡設部長、絡秘、絡總總、絡設總、業、経、

外務省

RH'-0022



電信寫

H/3101-1

昭和二二 三九九六 平 秋田 七月二十一日 一〇三三 発 絡設  
 本省 二十一日 八四〇 着

秋田縣知事

(至急)

(勞務月報提出方の件)

貴電合第四三一号返電

進駐軍勞務月報六月分

一、イ、八、ロ、九

二、同じ

三、イ、五六、一五〇円、ロ、一八四、六六六円

ハ、繰越なし

四、同じ

配布先 文、電、絡設部長、絡秘、絡秘、絡設の總、業、経

勞

(了)

記帳不要

外務省

電信寫

H/3101-1

昭和二二 三九九七 平 滋賀 七月廿一日 一四一〇 発 絡設  
 本省 七月廿二日 九〇〇 着

滋賀縣知事

(勞務月報提出の件)

進駐軍勞務月報六月分

一、イ、アメリカ 七二一名 英國 一〇四名

二、ロ、アメリカ 九二五名 英國 一一一名

三、イ、アメリカ 七一八名 英國 一〇二名

四、ロ、アメリカ 六四五名 英國 一〇名

五、イ、アメリカ 七七七名 英國 一〇三名

六、ロ、アメリカ 七四一名 英國 六名

七、イ、アメリカ 六七六三 九四四四 錢

八、ロ、アメリカ 一一四八七 一〇四〇 錢

九、イ、アメリカ 一一〇七〇 一三〇 錢

十、ロ、アメリカ 一一四八七 一〇四〇 錢

外務省

記帳不要

電信寫

H'3/01-1

昭和二三 三九八五 平 前橋 七月二十一日 一三三三 着 絡設

菅田總裁

(勞務月報提出方の件)

群馬縣

貴電合第四三十一号

勞務月報照会については終戦連絡横浜事務局長あて報告済

(丁)

配布先 文、電、絡設部長、絡祕書、絡総総、絡設総、業、経

外務省

記憶不実

五月分残高

イ、なし	
ロ、なし	
イ、アメリカ	四四七二八二〇錢
英 國	一二五三二〇〇錢
ロ、アメリカ	七一〇六九〇六五錢
英 國	七七三四七〇錢

(丁)

配布先 文、電、絡設部長、絡祕、絡総総、絡設総、業、経





電信寫

H/3101-1

昭和二二 四〇一五 平 松山 七月二十二日一五〇〇 着 絡設  
 菅田 總裁 本省 七月二十三日〇九〇〇 着 愛媛縣知事  
 (六月分勞務月報訂正報)  
 進駐軍勞務月報六月分訂正  
 (一) 〇七二三、一二 冊  
 (二) 〇六九三、五 冊  
 (三) 〇八〇〇  
 (四) 〇一二三七、八五二円五〇 錢  
 五月残り二二〇、三〇八円三二 錢  
 六月分六九二、六五五円一九 錢

配布先 文、電、次長、絡設部長、絡秘書、絡總総、絡設総、  
 業、経、労

外務省

電信寫

H/3101-1

昭和二二 四〇一六 平 高知 七月二十三日一五〇〇 着 絡設  
 設 管 部 長 本省 七月二十三日〇九〇〇 着 高知縣知事  
 (至急)  
 (勞務月報の件)  
 六月分勞務月報  
 〇、二六四  
 〇、二五一  
 〇、二六〇  
 〇、四九二、〇六七円七〇 錢  
 他五月分残り高二一八、八六六円七〇 錢

配布先 文、電、絡設部長、絡秘書、絡總総、絡設総、業、経、  
 労

外務省

電信寫

H 3101-1

昭和二十二年四月十三日 小倉 七月二十二日 〇〇〇 発 格設  
吉田 総 裁  
第四二号  
吉田出張所長

(労務月報提出方の件)

貴電合第四三一号に關し

当地労務月報は福岡縣廳を通し当縣の分を一括中央に提出済みの  
答につき省略

委細拙信第八七号参照請う

配布先 文、電、絡設部長、絡秘書、絡総総、絡設総、業、経、  
労

外務省

H 3101-1

訂正報

十月二十一日大阪事務局來電(總番第五七一六号)「労務月報中四、總番第五  
項以下次の如く訂正ありたい。

- 四イ、二七五八九一三〇錢
- ロ、一二〇四四六七一五二錢
- 三イ、三七三七五六錢
- ク、五〇九四八〇〇錢

配布先 文、電、絡設部長、絡秘、絡総総、絡設総、業、経、  
労

記  
録  
簿





電信寫

秘

昭和二三 四〇五七 平 高松 七月二十三日 一五三〇 発 絡設総  
 本首 二十四日 一五二〇 着

香川縣知事

（労務月報）  
 絡設労合第五五四号による労務月報中五月分残高下記の通りにつ  
 報告す二五〇〇四円七二銭

配布先 文、電、次長、絡設部長、絡秘書、絡総総、絡設総、  
 業、経、労

大東亞省

不要記

規格-B5 (東京 801)

電信寫

秘

昭和二三 四〇六〇 平 青森 七月二十三日 一五〇一 発 絡設  
 本省 同 二十四日 一五一 着

青森縣教育民生部長

設管部労務課長  
 （労務月報提出期日に関する件）  
 労務月報毎月二十日に提出の件について。  
 当地軍政部に申し入れ（二十三日）したるも八軍より指示なきた  
 め従前通りの期日を要請せられた、事務上支障きたすため何分の  
 取り計らし願うた。

（了）

配布先 文、電、次長、絡設部長、絡秘書、絡総総、  
 絡設総、業、経、労

大東亞省

不要記

規格-B5 (東京 801)



H'310/H

一七三〇三 平 昭和二十二年七月二十五日 一五時一五分 終段

政務、兵庫、奈良、和歌山、長崎各縣知事 青田 総裁

会報四三五八号（至急）

（労働員報告件）

六月分労働員報告は、五月分下半年期本報より報告された大要を御返事とす。

外務省

H'310/H

ilk

一七三〇三 平 昭和二十二年七月二十五日 一五時一〇分 終段

福井、長野、大阪、廣島、山梨 青田 総裁

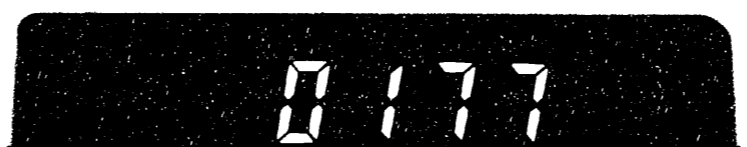
会報四三五八号（至急）

（労働員報告件）

六月分労働員報告は、五月分下半年期本報より報告された大要を御返事とす。

外務省

RH'-0022





電信寫

極秘

H'3101-1

昭和二三 四〇七一 平 廣島 七月二十四日〇七三〇發 絡賠  
 本省 二五日〇八五〇着

青田 總 裁 廣 島 縣

(勞務月報に関する件)

進駐軍勞務月報六月分

口(イ)なし 口(イ)一八八二六  
 口(イ)なし 口(イ)一七三五七  
 口(イ)なし 口(イ)一七六一五  
 口(イ)なし 口(イ)二二〇八五三一九五三  
 口(イ)なし 口(イ)なし

配布先 文、電、次長、絡設部長、絡秘書、絡総総、絡設総、  
 業、経、労

規格-B5(東京 801)

大東亞省

不要記

電信寫

秘

H'3101-1

昭和二三 四〇六二 平 岡山 七月二十四日〇九〇〇發 絡設  
 本省 二十四日一二二五着

設 官 部 長 岡山民生部長

(勞務月報)

進駐軍勞務月報六月分

口(イ)二二五 口(イ)五七二九  
 口(イ)二二五 口(イ)四九六八  
 口(イ)二二五 口(イ)四八八九  
 口(イ)一一九、三七三円六四錢 口(イ)一五、五二一、五八九円  
 口(イ)一、四二五円

配布先 文、電、次長、絡設部長、絡秘書、絡総総、絡設総、  
 業、経、労

規格-B5(東京 801)

不要記

大東亞省

RH'-0022



外交史料館

Diplomatic Archives of the Ministry of Foreign Affairs of Japan

国立公文書館 アジア歴史資料センター

Japan Center for Asian Historical Records

National Archives of Japan

電信寫

極秘

H/3101-1

昭和二二 四〇八三 平 大分七月二十四日一三四五發 絡設  
 本省七月二十五日九一五着

芦田 總裁 (六月分勞務月報)

進駐軍勞務月報六月分

マイ、なし  
 一八九九  
 一八八七  
 一八〇三  
 一、四一八、九二六円  
 一、六四二、一三七円四六銭

ロ、なし

配布先 文、電、次長、絡設部長、絡秘書、絡総総、絡設総、  
 業、経、労

規格-B5 (東京 801)

電信寫

極秘

H/3101-1

昭和二二 四〇八六 平 水戸 七月二十四日一四二二發 文、電  
 本省 二十五日一二〇〇發

芦田 總裁 (勞務月報電文問合せ件)

電照の件第四項

四〇七九一九銭

配布先 文、電、絡設部長、絡秘、絡総総、絡設総、業、経、  
 労

規格-B5 (東京 801)

昭二二 四〇八四 平 徳島 七月二十四日 一四三〇 発 絡設  
本省 二十五日 六四三 着

芦田 総裁 徳島縣知事

(労務月報追報)

本月分労務月報のうち第四項の金額は四月分遡及額五月分遡及額六月分遡及額五月分残高及び退職金額を含まず。

四月分遡及額 (4) 五二〇円〇七銭  
五月分遡及額五二〇円  
(内) 八五三六一円  
五月分残高 (4) 二六〇円 (内) 一〇一四六九円一七銭  
退職金なし (4) 五四〇三八七円七〇銭

(了)

配布先 文、電、絡設部長、絡秘書、絡総総、絡設総、業、経、省

電信寫

H'3101-1

昭和二二 六二六四 平 高松 十一月廿四日 一七三〇 発 絡設  
本省 廿五日 一七〇五 着

芦田 総裁 香川 縣

(労務月報訂正報告の件)

十一月十四日報告した十月分労務月報の内

(A、ロ、四六一、〇〇わ四二一、〇〇  
B、ロ、四二五、〇〇わ三九四、〇〇  
C、ロ、四四一、〇〇わ四〇五、〇〇)

の誤りにつき訂正報告す (了)

配布先 文、電、絡設部長、絡秘書、絡総総、絡設総、業、経、省

電信寫

H'3101-1

外務省



H'3101-1

一七四〇〇 平 昭和二十二年七月二十四日 東京 電  
 英波 照知 事 廣 田 陸 海  
 (労働月報電文附合)  
 本月十九日發賣電勞務月報中第四編四〇七 九一四号とある  
 につき再電請う

一七四一八 平 昭和二十二年七月二十四日 東京 電  
 管川 照知 事 廣 田 陸 海  
 労働月報の件  
 貴方五月分下半年の労働月報の金額は高橋終雄より貴方宛の電報  
 の金額と相当の差違があるか。念為六月分と五月分下半年(未報  
 告)の分一電報もりたか

H'3101-1

一七四〇〇 平 昭和二十二年七月二十四日 東京 電  
 英波 照知 事 廣 田 陸 海  
 (労働月報電文附合)  
 本月十九日發賣電勞務月報中第四編四〇七 九一四号とある  
 につき再電請う

不審

RH'-0022



電信寫

極秘

H/3101-1

昭和二二 四一〇六 平 長崎 七月二十五日一七五五 発 絡設  
本省 二十六日〇八五五 着

設 管 部 長

(勞務月報に関する件)

建設勞合第五五四号の勞務月報は本縣にては諸給與切替えを七、  
一八日完了せしたため六、一五日までは旧俸給にて支拂の關係上同  
報告は調査中なり八、一〇日までゆう予請う (了)  
配布先 文、電、絡設部長、絡秘書、絡総総、絡設総、業、経、  
勞

規格-B5 (東京 801)

電信寫

極秘

H/3101-1

昭二二 四一〇八 平 高松 七月二十五日一四三〇 発 絡設勞  
本省 二十六日 〇八〇〇 着 香川縣知事

設 管 部 勞 務 課 長

(勞務月報の件)

六月、五月分下半年期の勞務月報  
下記の通り

六月分  
D (イ) 三〇七二一七円三一銭 (ロ) 八五四六四九円四〇銭  
五月下半年期分

D (ハ) 七七六三円五七銭 (ニ) 一七二四五九円一五銭  
配布先 文、電、絡設部長、絡秘書、絡総総、絡設総、業、経、  
勞

規格-B5 (東京 801)

不要記

東 亞 省

RH'-0022

0182

外交史料館

Diplomatic Archives of the Ministry of Foreign Affairs of Japan

国立公文書館 アジア歴史資料センター

Japan Center for Asian Historical Records

National Archives of Japan







電信寫

H'3101-1

昭和二三 四一二二 平  
廣島 七月廿六日 一三四三 發  
本署 七月廿七日 一三四三 差  
廣島縣知事

（勞務月報五月下半期分の件）  
進駐軍関係勞務月報五月分下半期分(四)一三六〇二二九一七五

配布先 文、電、絡設部長、絡祕、絡総総、絡設総、業、経、  
勞

東京 四三七

大東亞省

電信寫

H'3101-1

昭和二三 四一一六 平  
水戸 七月廿六日 一四〇七 發  
本省 七月廿七日 一四〇五 着  
茨城縣知事

（勞務月報訂正の件）  
六月勞務月報の内第四項四〇〇七一九一四錢と訂正請う。

配布先 文、電、絡設部長、絡祕、絡総総、絡設総、業、経、  
勞

東京 四三七

不要記

大東亞省

RH'-0022

0184

外交史料館

Diplomatic Archives of the Ministry of Foreign Affairs of Japan

国立公文書館 アジア歴史資料センター

Japan Center for Asian Historical Records

National Archives of Japan

電信寫

H'310 1-1

總番 一七五三一  
一七五三二  
平 昭和二十二年七月十六日 十五時 分 主 録 設

長野縣 兵庫縣 知事

藤田 謙 毅

(勞務月報の件)

勞務月報の報告様式は前令の要求に基くものであつてその期日様式に厳重に申渡されてゐる次第は貴方に於かれて充分御承知のことと考へるが、いまだ報告がなからず事務処理上甚しく不都合を生じてゐるから、至急六月分勞務月報及び五月分下半期の未報告箇所が是れは報告され度い。

電信寫

H'310 1-1

昭和二十二年 四月 一三五 平 熊本 七月二十八日 一七三六 着 絡設

設管部勞務課長

熊本縣知事

至急

(勞務月報)

進駐軍勞務月報五月分下半期

- 一 (イ) 一七七 (ロ) 一二五六
- 二 (イ) 一七七 (ロ) 一一一一
- 三 (イ) 一七七 (ロ) 一二三七
- 四 (イ) 七五四八一円七六銭
- 五 (イ) 六七三四二〇円六〇銭

配布先 文、電、次長、絡設部長、絡秘書、絡総務、絡設総業、経、労

外務省

RH'-0022

0185

電信寫

H'3101H

昭和二二 四一三二 平 長崎 七月二十八日 一七〇〇 着 設 管 部 長 長 崎 縣 絡 設

(勞務月報提出方の件)  
勞合第五五四号の勞務月報提出日二十日とあるも当地軍政部は八  
軍より指示なく従前通り(五日)提出せよとのこと  
至急連絡の上返請う

配布先 文、電、絡設部長、絡秘書、絡総総、絡設総、業、  
経、勞

外務省

不要也

電信寫

H'3101-1

昭和二二 四一五八 平 長野 七月廿九日 一七〇五 発 絡 設  
本省 三十日 一七〇五 着

菅 田 總 裁 (五月後分勞務月報) 長野縣知事

進駐軍勞務月報五月後半

一、二二五、五〇八円三五銭  
二、一三〇、〇五六円二〇銭

配布先 文、電、次長、絡設部長、絡秘書、絡総総、絡設総、  
業、経、勞

外務省

不要也

RH'-0022

0186





H/3101-1

一七七七〇 平 昭和二十二年七月三〇日 一六時一〇分 録 設 勞  
長崎縣知事 芦田 總裁

(勞務月報の件)

勞務月報提出について地方軍政部は従前通り提出せよとのことであるが總司令部より七月十九日附第一七四九号にて許可があつた(公信にて送達済み)から更に軍政部に折衝あり度い。  
なお勞務月報五月分下半期(十六日より月末まで)及び六月分(一日より月末まで)未着であるから至急返電あり度い。



H/3101-1

一七七七四 平 昭和二十二年七月三十一日 十一時十五分 録 設  
一七七七九 平 昭和二十二年七月三十一日 十一時十五分 録 設  
茨城、長野、北海道 知事  
大阪、兵庫、福岡 知事  
芦田 總裁

合第四五八号(至急)

(勞務月報の件)

勞務月報五月分下半期(十六日より月末まで)残高が未報告分があるから至急電報あり度い。

0275

RH'-0022



外交史料館

Diplomatic Archives of the Ministry of Foreign Affairs of Japan

国立公文書館 アジア歴史資料センター

Japan Center for Asian Historical Records  
National Archives of Japan

電信寫

H' 3.1.0.1-1

昭和二二 四二六一 平 長崎 八月一日一六三〇発 絡設  
本省 二日〇九四八着  
長崎縣知事

（労務月報に関する件）

七月分労務月報は七月十九日第一七四九号の英文写にて再度單政  
部に折涉せしる總司令部より公信なきため従前通り期日までに提  
出の命あり尋常上支障を來せり何分の指令を請り。（丁）  
配布先 文、電、次長、絡設部長、絡秘、絡總、絡設、業、経、  
溢、勞

外務省

記録

0276

電信寫

H' 3.1.0.1-1

昭和二二 四二六〇 平 長崎 八月一日一七三〇発 絡設  
本省 二日〇九四八着  
長崎縣知事

（労務月報に関する件）

労務月報は五月十六日より六月十五日までの分を六月分として  
支拂し関係條目科再調査中十日まで猶子請り。（丁）  
配布先 文、電、絡設部長、絡秘書、絡總、絡設、業、経、  
勞

外務省

0277

RH'-0022

0189

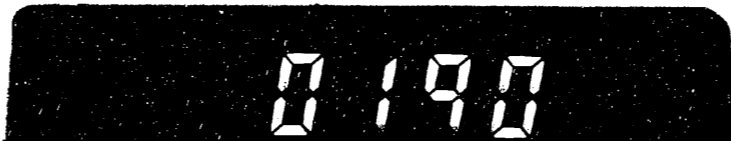
外交史料館

Diplomatic Archives of the Ministry of Foreign Affairs of Japan

国立公文書館 アジア歴史資料センター

Japan Center for Asian Historical Records  
National Archives of Japan





電信寫

H'3.1.0.1-1

昭和二二 四二四六 平 長野 八月一日一六五九發 絡設  
 本省 同日〇九三〇着 長野縣知事

菅田 總裁

(勞務月報の件)

五月分下半年期勞務月報は七月二十九日報告済みにつき御了知あり  
 たい。

(了)

配布先 文、電、絡設部長、絡秘書、絡総総、  
 絡設総、業、経、労

外務省

電信寫

H'3.1.0.1-1

第七九号

(勞務月報五月下半年期残高に関する件)

勞務月報五月分下半年期残高未報告に關しては神戸は既に四月一  
 日より現在の期日に變更せるを以つて残高はない (了)

配布先 文、電、絡設部長、絡秘書、絡総総、絡設総、業、経、  
 労

昭二二 四二八五 平 神戸 八月二日一六一〇發 絡設  
 本省 三日〇九一一着 田中事務局長

菅田 總裁

外務省

0278

電信寫

H'3101-1

昭和二二 四三〇一 系  
札幌 八月三日一四五六 発  
本省 四日一三〇〇 着  
北海道労働部長  
絡設

首 田 総 裁

(労務月報に関する件)

貴電合第四五八号

労務月報五月半

常より

イ、二四一〇五〇〇円八九銭

ロ、三九三八六〇一円六八銭

日ヤと

イ、三六四円

ロ、四六九九三二円

合計

イ、二四一〇八六円八九銭

ロ、四四〇八五三三円六八銭

配布先 文、電、次長、絡設部長、絡秘書、絡総総、絡設総、業

経、労

外務省

不要記

電信寫

H'3101-1

昭和二二 四二八七 平  
山口 八月三日一三二〇 発  
本省 四日〇八三〇 着  
山口 縣 絡設

設 管 部 長

(労務月報六月分再報の件)

労務月報六月分再報告す

(一) イ、五五一  
ロ、七三二四

(二) イ、七〇七一  
ロ、七〇七一

(三) イ、四八九  
ロ、七一三二

(四) イ、七三九四二〇円五〇銭  
ロ、八七七九四四四円五九銭

(五) 五月分残高

イ、二四七八八五円四〇銭

ロ、五六九二四五八円一六銭

配布先 文、電、絡設部長、絡秘書、絡総総、絡設総、業、経、

外務省

不要記

電信寫

H/3101-1

昭和二二 四三三八 平 福井 八月五日一六二七発 絡設  
 終連設管部長 本省 六日 八四〇着 福井 縣

(七月分勞務月報)

進駐軍勞務月報七月分

(一) 九四、五 (四) 一三一、五  
 (二) 九四、五 (四) 一三一、五  
 (三) 九四 (四) 一三三  
 (四) 三〇三九一七円七〇銭  
 (四) 四一六二五円九〇銭

配布先 文、電、絡設部長、絡秘書、絡総総、絡設総、業、経  
 勞

(了)

外務省

0282

電信寫

H/3101-1

昭和二二 四三四〇 平 福岡 八月五日一八〇〇発 絡設  
 本省 六日 二〇〇〇着 福岡縣知事

(至急)

(勞務月報提出方の件)

貴電合第五五四号照会による勞務賃金五月分下半期残高

常より 七三八八、三三、五円八四銭  
 日より 三二、五七、五六、六円二七銭  
 計 一、〇六、四三、四〇、二円一一銭

(諸手当を含む)

配布先 文、電、絡設部長、絡秘書、絡総総、絡設総、業、経、  
 勞

(了)

外務省

0284



電信寫

H'31.01-1

送	番	一八二八七
符	平	昭和三十二年八月七日
分	一六時	分
主	管	給電

福岡縣知事 廣田 總 裁

（労務月報の件）

貴電労務月報五月分下半期差高は「イ」「ロ」の区別がなすか  
ら再電ありたい

不詳記

0284

電信寫

H'31.01-1

送	番	〇〇一八二七六
符	平	昭和三十二年八月七日
分	一一時五五分	分
主	管	股勞

長野縣知事 終連 總 裁

労務月報日付變更の件

あるが本件に付ては總司令部に対し第八軍へ連絡方依頼してか  
たから貴方軍政部に対し近く第八軍より指示がある筈である。

不詳記

0283

電信寫

H'3.10.1-1

昭和二十二年四月三十一日

京都府労働部 八月十一日

設 管 部 長

(七月分勞務月報報告の件)

京都府労働部長

進駐軍勞務月報七月分

- 一、イ、七六五
- 二、イ、二六三五
- 三、イ、一七六一
- 四、イ、二六二五
- 五、イ、一七八八
- 六、イ、二六四八
- 七、イ、四二一四
- 八、イ、八七九四
- 九、イ、五五四錢
- 一〇、イ、六六五八
- 一一、イ、八四六円九五錢
- 一二、イ、六六五八
- 一三、イ、八四六円九五錢
- 一四、イ、六六五八
- 一五、イ、八四六円九五錢
- 一六、イ、六六五八
- 一七、イ、八四六円九五錢
- 一八、イ、六六五八
- 一九、イ、八四六円九五錢
- 二〇、イ、六六五八
- 二一、イ、八四六円九五錢
- 二二、イ、六六五八
- 二三、イ、八四六円九五錢
- 二四、イ、六六五八
- 二五、イ、八四六円九五錢
- 二六、イ、六六五八
- 二七、イ、八四六円九五錢
- 二八、イ、六六五八
- 二九、イ、八四六円九五錢
- 三〇、イ、六六五八
- 三一、イ、八四六円九五錢
- 三二、イ、六六五八
- 三三、イ、八四六円九五錢
- 三四、イ、六六五八
- 三五、イ、八四六円九五錢
- 三六、イ、六六五八
- 三七、イ、八四六円九五錢
- 三八、イ、六六五八
- 三九、イ、八四六円九五錢
- 四〇、イ、六六五八
- 四一、イ、八四六円九五錢
- 四二、イ、六六五八
- 四三、イ、八四六円九五錢
- 四四、イ、六六五八
- 四五、イ、八四六円九五錢
- 四六、イ、六六五八
- 四七、イ、八四六円九五錢
- 四八、イ、六六五八
- 四九、イ、八四六円九五錢
- 五〇、イ、六六五八
- 五一、イ、八四六円九五錢
- 五二、イ、六六五八
- 五三、イ、八四六円九五錢
- 五四、イ、六六五八
- 五五、イ、八四六円九五錢
- 五六、イ、六六五八
- 五七、イ、八四六円九五錢
- 五八、イ、六六五八
- 五九、イ、八四六円九五錢
- 六〇、イ、六六五八
- 六一、イ、八四六円九五錢
- 六二、イ、六六五八
- 六三、イ、八四六円九五錢
- 六四、イ、六六五八
- 六五、イ、八四六円九五錢
- 六六、イ、六六五八
- 六七、イ、八四六円九五錢
- 六八、イ、六六五八
- 六九、イ、八四六円九五錢
- 七〇、イ、六六五八
- 七一、イ、八四六円九五錢
- 七二、イ、六六五八
- 七三、イ、八四六円九五錢
- 七四、イ、六六五八
- 七五、イ、八四六円九五錢
- 七六、イ、六六五八
- 七七、イ、八四六円九五錢
- 七八、イ、六六五八
- 七九、イ、八四六円九五錢
- 八〇、イ、六六五八
- 八一、イ、八四六円九五錢
- 八二、イ、六六五八
- 八三、イ、八四六円九五錢
- 八四、イ、六六五八
- 八五、イ、八四六円九五錢
- 八六、イ、六六五八
- 八七、イ、八四六円九五錢
- 八八、イ、六六五八
- 八九、イ、八四六円九五錢
- 九〇、イ、六六五八
- 九一、イ、八四六円九五錢
- 九二、イ、六六五八
- 九三、イ、八四六円九五錢
- 九四、イ、六六五八
- 九五、イ、八四六円九五錢
- 九六、イ、六六五八
- 九七、イ、八四六円九五錢
- 九八、イ、六六五八
- 九九、イ、八四六円九五錢
- 一〇〇、イ、六六五八

記布先 文、電、絡設部長、絡秘書、絡総総、絡設総、業、経、勞

外務省

不送

0285

電信寫

H'3.10.1-1

昭和二十二年四月三十一日

徳島県 八月十一日

菅 田 総 裁

(勞務月報に関する件)

徳島県知事

七月分勞務月報

- 一、イ、五九
- 二、イ、二一五
- 三、イ、三七
- 四、イ、一九四
- 五、イ、八二六五〇円〇六錢
- 六、イ、三六五八七二円七〇錢
- 七、イ、なし
- 八、イ、なし
- 九、イ、なし
- 一〇、イ、なし
- 一一、イ、なし
- 一二、イ、なし
- 一三、イ、なし
- 一四、イ、なし
- 一五、イ、なし
- 一六、イ、なし
- 一七、イ、なし
- 一八、イ、なし
- 一九、イ、なし
- 二〇、イ、なし
- 二一、イ、なし
- 二二、イ、なし
- 二三、イ、なし
- 二四、イ、なし
- 二五、イ、なし
- 二六、イ、なし
- 二七、イ、なし
- 二八、イ、なし
- 二九、イ、なし
- 三〇、イ、なし
- 三一、イ、なし
- 三二、イ、なし
- 三三、イ、なし
- 三四、イ、なし
- 三五、イ、なし
- 三六、イ、なし
- 三七、イ、なし
- 三八、イ、なし
- 三九、イ、なし
- 四〇、イ、なし
- 四一、イ、なし
- 四二、イ、なし
- 四三、イ、なし
- 四四、イ、なし
- 四五、イ、なし
- 四六、イ、なし
- 四七、イ、なし
- 四八、イ、なし
- 四九、イ、なし
- 五〇、イ、なし
- 五一、イ、なし
- 五二、イ、なし
- 五三、イ、なし
- 五四、イ、なし
- 五五、イ、なし
- 五六、イ、なし
- 五七、イ、なし
- 五八、イ、なし
- 五九、イ、なし
- 六〇、イ、なし
- 六一、イ、なし
- 六二、イ、なし
- 六三、イ、なし
- 六四、イ、なし
- 六五、イ、なし
- 六六、イ、なし
- 六七、イ、なし
- 六八、イ、なし
- 六九、イ、なし
- 七〇、イ、なし
- 七一、イ、なし
- 七二、イ、なし
- 七三、イ、なし
- 七四、イ、なし
- 七五、イ、なし
- 七六、イ、なし
- 七七、イ、なし
- 七八、イ、なし
- 七九、イ、なし
- 八〇、イ、なし
- 八一、イ、なし
- 八二、イ、なし
- 八三、イ、なし
- 八四、イ、なし
- 八五、イ、なし
- 八六、イ、なし
- 八七、イ、なし
- 八八、イ、なし
- 八九、イ、なし
- 九〇、イ、なし
- 九一、イ、なし
- 九二、イ、なし
- 九三、イ、なし
- 九四、イ、なし
- 九五、イ、なし
- 九六、イ、なし
- 九七、イ、なし
- 九八、イ、なし
- 九九、イ、なし
- 一〇〇、イ、なし

配布先 文、電、絡設部長、絡秘書、絡総総、絡設総、業、経、勞

外務省

0286

RH'-0022

0194

電信寫

H'3101-1

昭和二二 四四八二 平 佐世保 八月十三日 一五四〇 發 給設  
 本 省 十四日 六二五 着

芦 田 總 裁  
 (六月分勞務月報訂正の件)  
 往電第一〇九号に關し  
 左記御訂正請う

記  
 六月分の(ロ)一一二三七六〇四三円四七銭  
 (了)  
 配布先 文、電、次長、給設部長、給秘書、給総総、給設総、  
 業、経、勞

外務省

電信寫

H'3101-1

昭和二二 四四五九 平 佐世保 八月十二日 一五三〇 發 給設  
 本 省 十三日 〇八三〇 着

吉川事務局長

第一一一号(至急)  
 (五月後半期分勞務月報訂正の件)  
 往電第一〇九号に關し  
 左記訂正請う

記  
 五月後半期分の(ロ)六九四三三九八円七〇銭  
 (了)  
 配布先 文、電、給設部長、給秘書、給総総、給設総、業、経、  
 勞

外務省



電信寫

H/3101-1

昭和二三 四五一一 平

設管部勞務課

(勞務月報提出の件)

七月分勞務月報

Aイ、二一〇、五五〇、六二〇、五五

Bイ、二一〇、五五〇、六〇七、五五

Cイ、二一〇、五五〇、六二七、〇〇

Dイ、二三三四九四円九〇銭、六三五八四七円四七銭

E、なし

配布先 文、電、絡設部長、絡秘書、絡総、絡設総、業、経、  
勞

高松 八月十四日一六三〇發  
本省 十五日〇八四三着  
香川 縣

記

外務省

電信寫

H/3101-1

昭和二三 四四八〇 平

芦田 總裁

(勞務月報)

勞務月報六月、五月残高十三日佐世保終連に送付す (了)

配布先 文、電、次長、絡設部長、絡秘書、絡総、絡設総、  
業、経、勞

長崎 八月十三日一四〇五發  
本省 十四日〇八四〇着  
絡設

長崎縣知事

外務省

電信寫

H'3.10.1-1

昭和二二 四四三五 平 佐世保 八月 日一四五五 絡設

戸田 總裁 本省 日一六五〇 着 絡設

第一〇九号 (至急)

(勞務月報に關する件)

長崎縣六月並に五月後半期分勞務月報

六月分

A (イ) 四八  
(ロ) 三七四四

B (イ) 四八  
(ロ) 三六三二

C (イ) 五一  
(ロ) 三三一五

D (イ) 九三九七五円七三錢  
(ロ) 一七〇六七九八三円四七錢

なし

外務省

電信寫

H'3.10.1-1

昭和二二 四五二九 平 山口 八月十五日一四五〇 絡設

本省 十六日 九〇〇 着

山日 縣

業務課長

(勞務月報提出の件)

勞務月報七月分の通り

(イ) 五一九 〇六九九七

(ロ) 一五一八 〇六八六三

(三) 一三五〇 〇七一九四

(四) 一七二八九一一二〇 〇九一八八三六六八七

(了)

配布先 文、電、給設部長、給設室、給設総、給設総、業、経

勞

外務省



電信寫

五月後半期分

A	(イ) 四七四九二
B	(ロ) 四六〇四二
C	(ハ) 四九四二七
D	(ニ) 五一六五一円九六銭
E	(ホ) 一四四五七、七〇六円七六銭

配布先 文、電、業、経、絡設部長、絡秘書、絡総総、絡設総、業、経、

外務省

済

0202

電信寫

H/3101-1

昭和二二 四五五九 平 北海道 八月十八日一五〇〇 発 絡設  
 本 省 十九日一〇二〇 着

芦田 總裁

(労務月報の件)

貴電合第四五八号労務月報に關し

常より イ 六二二一五九六円八九銭

ロ 二二〇四六円

日より イ 二八〇一四〇円八〇銭

ロ 三〇二一七六円八〇銭

配布先 文、電、業、次長、絡設部長、絡秘書、絡総総、絡設総、  
 業、経、業、経、

外務省

0203

RH'-0022

0198

外交史料館

Diplomatic Archives of the Ministry of Foreign Affairs of Japan

国立公文書館 アジア歴史資料センター

Japan Center for Asian Historical Records  
National Archives of Japan



電信寫

H'3101-1

昭和二二 四五四七 平 松山 八月十八日一五〇〇發 絡設  
本省 一六四五着 愛媛縣知事

進駐軍勞務月報七月分

(一) 〇・七三〇・七

(二) 〇・七〇七・三

(三) 〇・七八七

(四) 一〇六二八二一円二七錢

(因なし)

配布先 文、電、次長、絡設部長、絡祕書、絡總總、絡設總、  
業、経、労

外務省

記帳簿

0294

電信寫

H'3101-1

昭和二二 四五四九 平

秋田 八月十八日一七二六發 絡設  
本省 十九日〇八四〇着 秋田縣知事

秋田縣知事

終連總裁 (至急)

(七月分勞務月報)

進駐軍勞務月報七月分

(一) 〇・二一一 〇・一二七

(二) 〇・二〇〇 〇・一一六

(三) 〇・一三三 〇・一三二

(四) 〇・一三〇 〇・三七円 〇・二三五 〇・〇三円

(五) 〇・一三〇 〇・九八四円

(六) 〇・六九六円

配布先 文、電、次長、絡設部長、絡祕書、絡總總、絡設總、  
業、経、労

外務省

記帳簿

0295

電信寫

H/3101-1

昭和二二 四五六四 平 奈良 八月十八日一三二五 発  
 本省 十九日一五一〇 着 絡設

芦田 總裁 奈良 縣

(勞務月報提出の件)

勞務月報七月分

Aイ、二〇 口、四九九

Bイ、二〇 口、四七七

Gイ、一九 口、四八九

Dイ、二八九二八円

口、一二三五五三八円〇二銭

Eイ、口共なし

配布先 文、電、絡設部長、絡秘、絡総総、絡設総、業、絡

外務省

0207

電信寫

H/3101-1

昭和二二 四五四八 平 長崎 八月十八日一四三〇 発  
 本省 十九日〇八四〇 着 絡設

終速結核

(勞務月報提出期日變更に関する件)

勞務月報提出期日變更は今なお地方軍政部には通知なく資金支拂の期日の關係上統計に支障を來しているから至急解決方返請う。

配布先 文、電、次長、絡設部長、絡秘管、絡秘総、絡設総、業、絡、勞

(了)

外務省

0208

電信寫

H/3/01-1

昭和二二 四五七一 午  
 松江 八月十九日 一五五五 発  
 本省 二十日 八三三着 絡設

設 管 部 長  
 (七月分勞務月報)  
 七月分進駐軍勞務月報  
 (一) 九〇三  
 (二) 八二二  
 (三) 一七九五七〇四円一九錢

郵布先 文、電、給設部長、給秘書、給総給、給設給、業、  
 経、労

外務省

0298

H/3/01-1

一九二五〇 平 昭和二二年八月十八日 六時三〇分 給設

島根縣知事  
 (一) 島根縣知事  
 (二) 島根縣知事  
 (三) 島根縣知事  
 (四) 島根縣知事  
 (五) 島根縣知事  
 (六) 島根縣知事  
 (七) 島根縣知事  
 (八) 島根縣知事  
 (九) 島根縣知事  
 (十) 島根縣知事  
 (十一) 島根縣知事  
 (十二) 島根縣知事  
 (十三) 島根縣知事  
 (十四) 島根縣知事  
 (十五) 島根縣知事  
 (十六) 島根縣知事  
 (十七) 島根縣知事  
 (十八) 島根縣知事  
 (十九) 島根縣知事  
 (二十) 島根縣知事  
 (二十一) 島根縣知事  
 (二十二) 島根縣知事  
 (二十三) 島根縣知事  
 (二十四) 島根縣知事  
 (二十五) 島根縣知事  
 (二十六) 島根縣知事  
 (二十七) 島根縣知事  
 (二十八) 島根縣知事  
 (二十九) 島根縣知事  
 (三十) 島根縣知事  
 (三十一) 島根縣知事  
 (三十二) 島根縣知事  
 (三十三) 島根縣知事  
 (三十四) 島根縣知事  
 (三十五) 島根縣知事  
 (三十六) 島根縣知事  
 (三十七) 島根縣知事  
 (三十八) 島根縣知事  
 (三十九) 島根縣知事  
 (四十) 島根縣知事  
 (四十一) 島根縣知事  
 (四十二) 島根縣知事  
 (四十三) 島根縣知事  
 (四十四) 島根縣知事  
 (四十五) 島根縣知事  
 (四十六) 島根縣知事  
 (四十七) 島根縣知事  
 (四十八) 島根縣知事  
 (四十九) 島根縣知事  
 (五十) 島根縣知事  
 (五十一) 島根縣知事  
 (五十二) 島根縣知事  
 (五十三) 島根縣知事  
 (五十四) 島根縣知事  
 (五十五) 島根縣知事  
 (五十六) 島根縣知事  
 (五十七) 島根縣知事  
 (五十八) 島根縣知事  
 (五十九) 島根縣知事  
 (六十) 島根縣知事  
 (六十一) 島根縣知事  
 (六十二) 島根縣知事  
 (六十三) 島根縣知事  
 (六十四) 島根縣知事  
 (六十五) 島根縣知事  
 (六十六) 島根縣知事  
 (六十七) 島根縣知事  
 (六十八) 島根縣知事  
 (六十九) 島根縣知事  
 (七十) 島根縣知事  
 (七十一) 島根縣知事  
 (七十二) 島根縣知事  
 (七十三) 島根縣知事  
 (七十四) 島根縣知事  
 (七十五) 島根縣知事  
 (七十六) 島根縣知事  
 (七十七) 島根縣知事  
 (七十八) 島根縣知事  
 (七十九) 島根縣知事  
 (八十) 島根縣知事  
 (八十一) 島根縣知事  
 (八十二) 島根縣知事  
 (八十三) 島根縣知事  
 (八十四) 島根縣知事  
 (八十五) 島根縣知事  
 (八十六) 島根縣知事  
 (八十七) 島根縣知事  
 (八十八) 島根縣知事  
 (八十九) 島根縣知事  
 (九十) 島根縣知事  
 (九十一) 島根縣知事  
 (九十二) 島根縣知事  
 (九十三) 島根縣知事  
 (九十四) 島根縣知事  
 (九十五) 島根縣知事  
 (九十六) 島根縣知事  
 (九十七) 島根縣知事  
 (九十八) 島根縣知事  
 (九十九) 島根縣知事  
 (一百) 島根縣知事

外務省

RH<sup>9</sup>-0022

0201





電信寫

H/2101-1

昭和二十二年 四月二十六日 平 佐世保 八月十九日 八二〇號 結駁  
 本 省 十九日 一〇二八着

第一一五号 (七月分勞務月報)  
 芦田 總裁  
 吉川 事務局長

長崎縣の分  
 勞務月報六月分左の通り

配布先	佐賀縣の分	A	B	C	D	E
次長、絡設部長、絡秘書、絡総務、絡設総業、終、勞、文、電	三三三	六〇〇	六〇〇	四五四	四五四	五九錢
	二二二	三三三	三三三	三五五	三五五	七九一〇
	二二二	二二二	二二二	二二二	二二二	七七四
	二二二	二二二	二二二	二二二	二二二	六六六
	二二二	二二二	二二二	二二二	二二二	八九五
	二二二	二二二	二二二	二二二	二二二	五五五
	二二二	二二二	二二二	二二二	二二二	五五五
	二二二	二二二	二二二	二二二	二二二	五五五
	二二二	二二二	二二二	二二二	二二二	五五五

外務省

0302

電信寫

配布先 文、電、絡設部長、絡秘書、絡総務、絡設総業、終、勞

外務省

0304





電信寫

14/3/01-1

昭和二二 四五八九 平 福岡 八月二十日一七三〇發 絡設  
本省 二十日一七三〇着 福岡縣知事

進駐軍勞務月報七月分  
(勞務月報に関する件)

- A のイ、なし
- B のイ、二六七
- C のイ、二六二
- D のイ、三七九五六六円八八錢
- E のイ、二四、二一五、五二七円三六錢
- F のイ、四四九、八二二円六〇錢

配布先 文、電、次長、絡設部長、絡秘書、絡総総、絡設総、業、経、労

外務省

0305

電信寫

14/3/01-1

昭和二二 四五九五 平 福岡 八月廿一日一九三〇發 絡設  
本省 八月廿一日一九三〇着 結城事務局長

第二二二二号  
(勞務月報提出方の件)

福岡縣進駐軍關係勞務月報七月分左記の通り報告する

- A (イ)なし
- B (イ)二六七
- C (イ)二六二
- D (イ)三七九五六六円八八錢
- E (イ)二四、二一五、五二七円三六錢
- F (イ)なし

配布先 文、電、絡設部長、絡祕、絡総総、絡設総、業、経、労

外務省

0305